

西川町第 7 次総合計画に係る町民アンケート
集計・分析結果
(令和 4 年 8 月 1 日現在)

山形県西川町

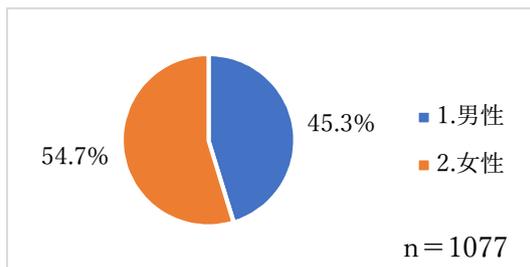
1 回答者の属性

調査対象：西川町在住で15歳～89歳までの町民 2,000人

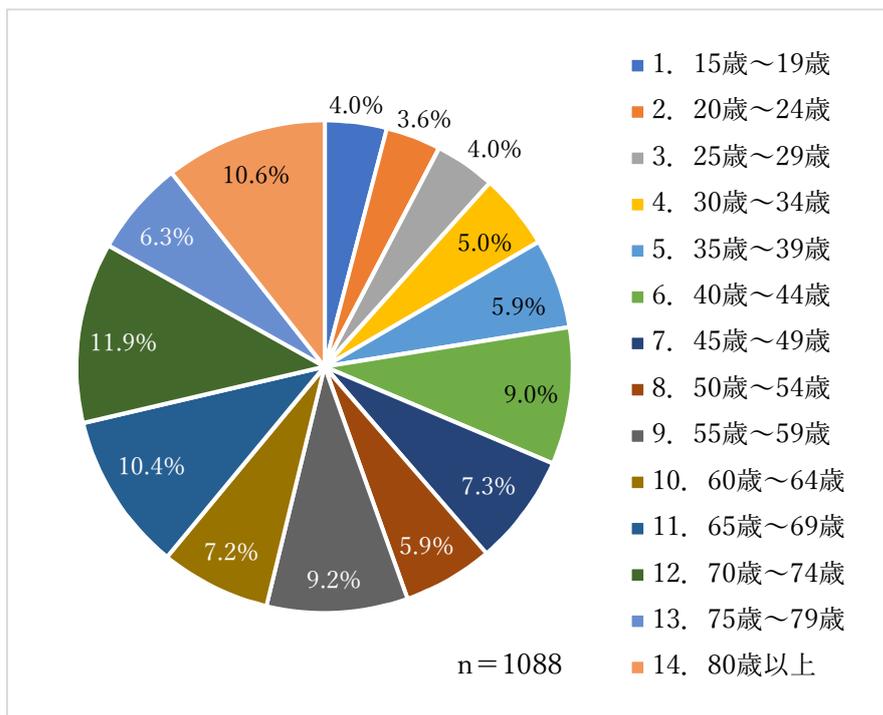
回答者：1,104人

回答率：55.2%

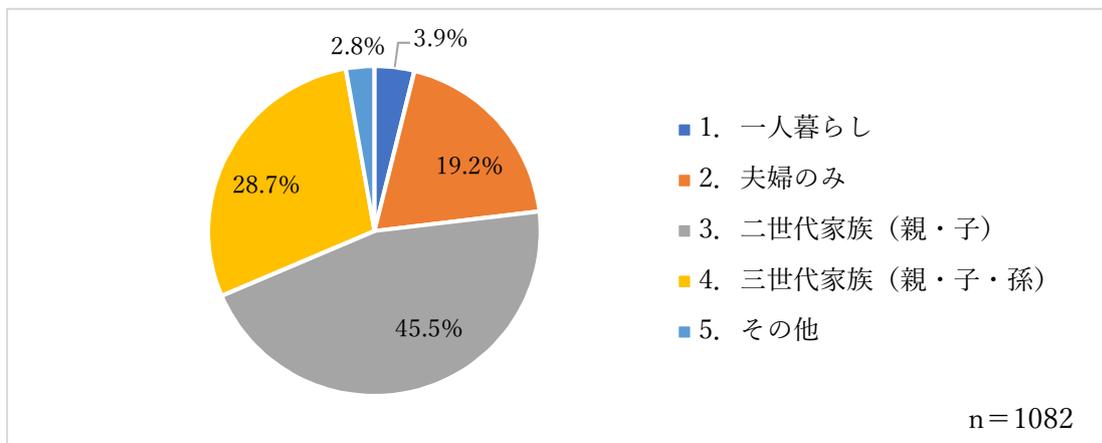
(1) 性別



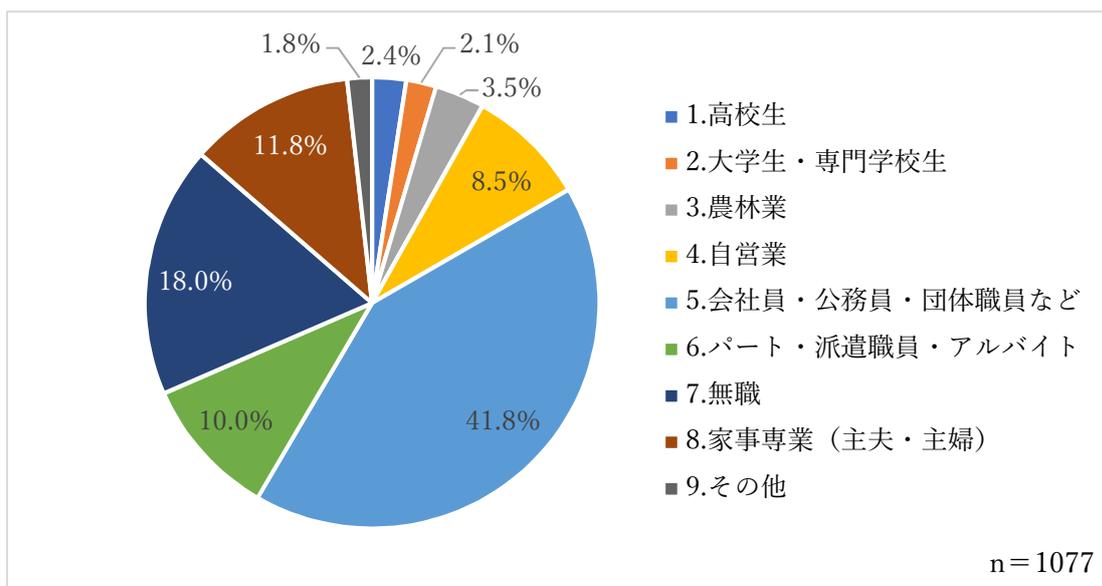
(2) 年齢



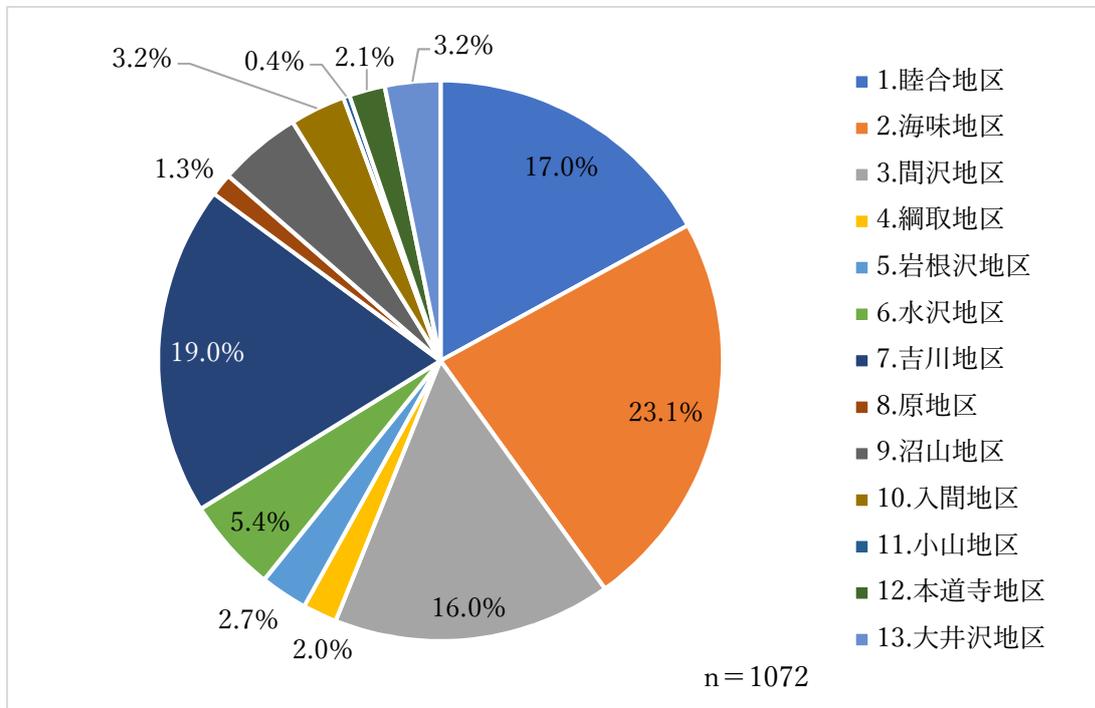
(3) 家族構成



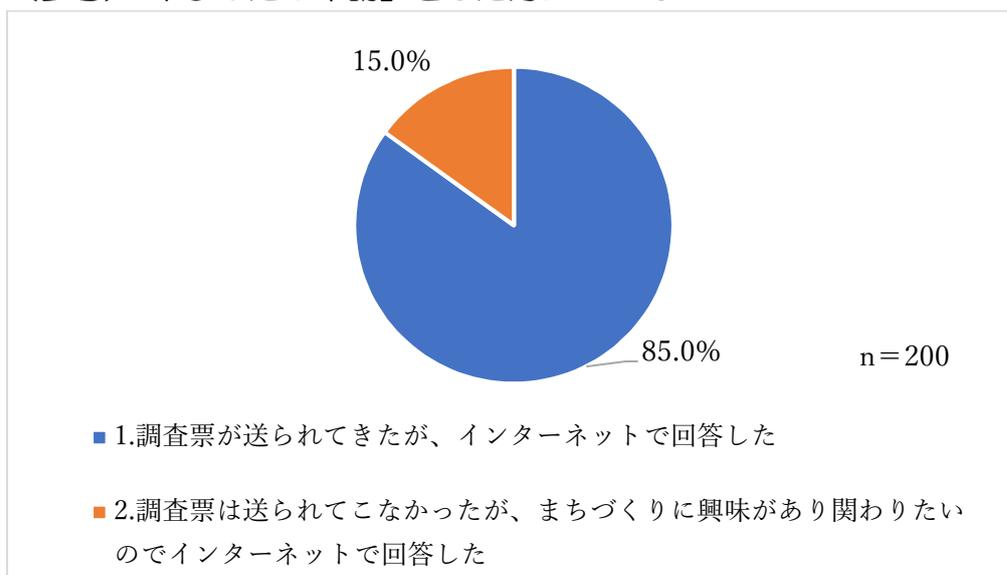
(4) 職業



(5) 居住地区

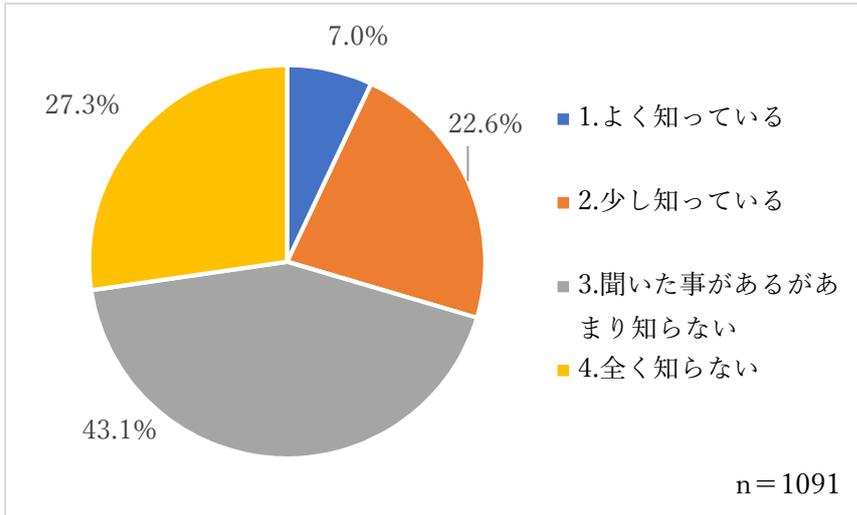


(参考)「やまがた e 申請」をした方について



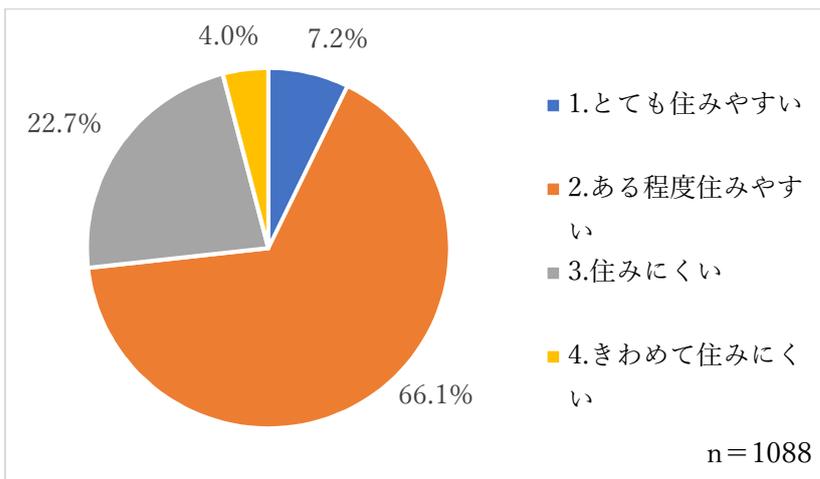
2 調査の結果

問 1. あなたは、西川町総合計画を知っていますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



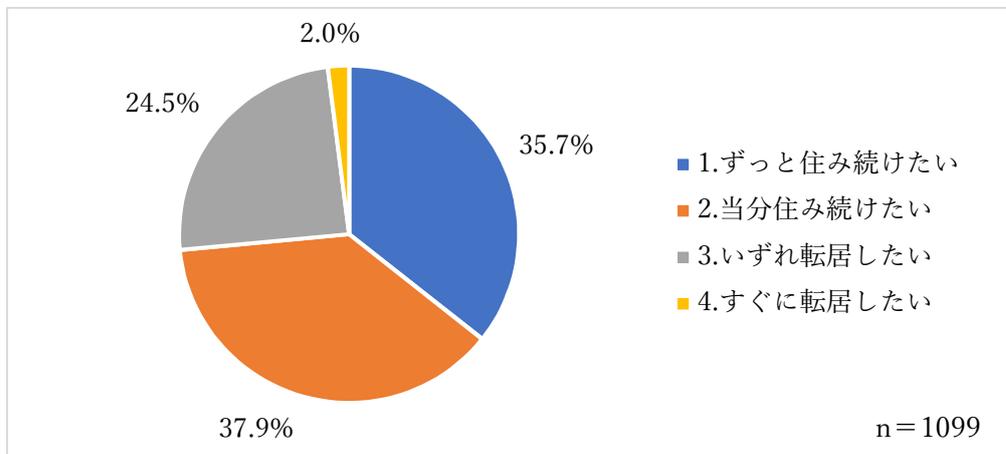
「よく知っている」「少し知っている」という回答を合わせると全体の約3割であるのに対し、「聞いたことがあるがあまり知らない」「全く知らない」が全体の約7割となっています。

問 2. 西川町は、住みやすいまちですか。次の中から1つだけ○をつけてください。



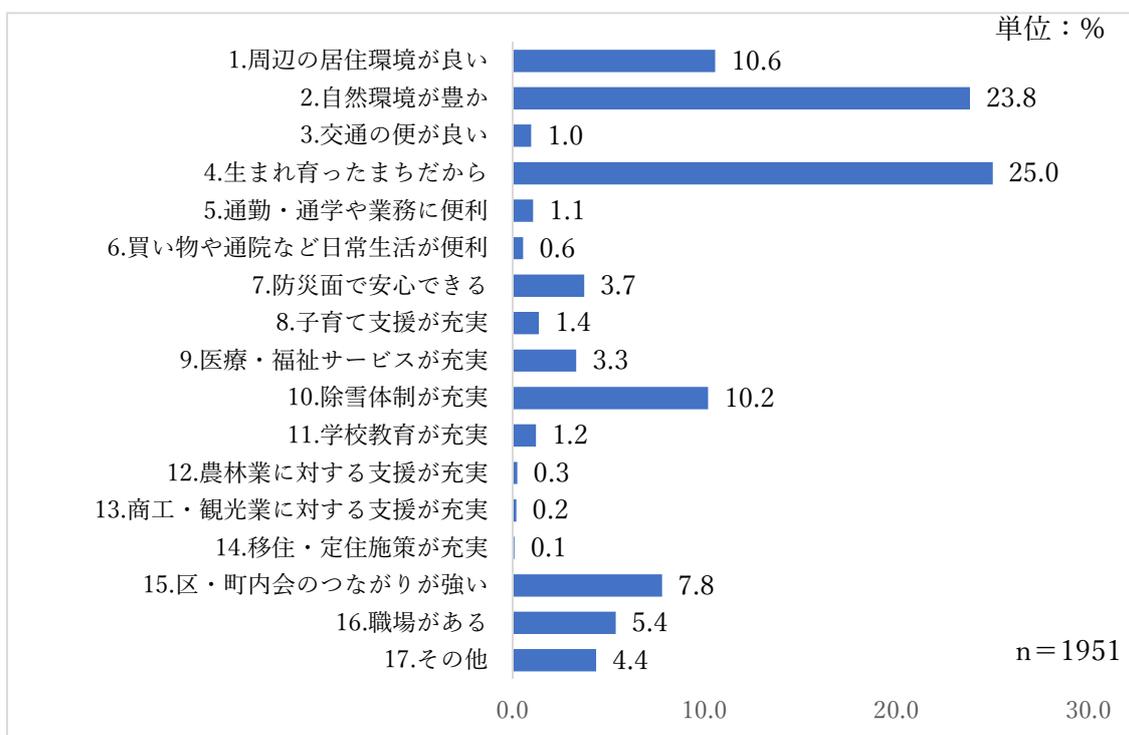
「とても住みやすい」「ある程度住みやすい」という回答が全体の約7割を占めています。

問 3. 今後も西川町に住み続けたいですか。次の中から1つだけ○をつけてください。



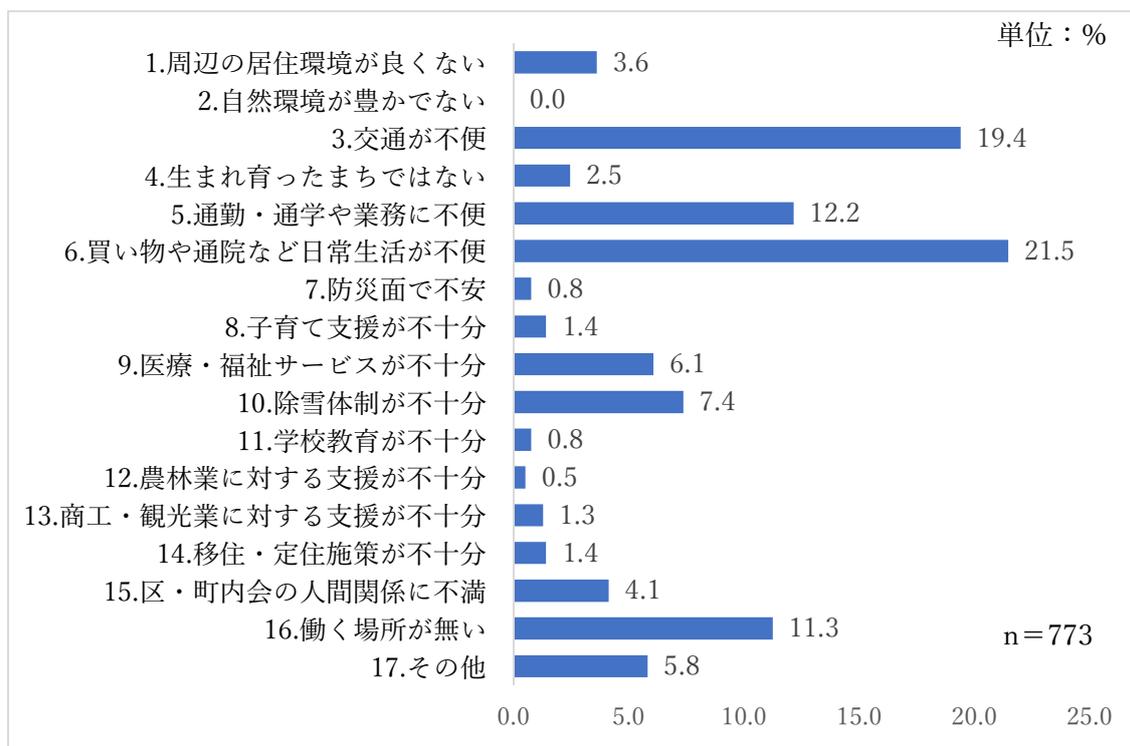
「ずっと住み続けたい」「当分住み続けたい」という回答を合わせると全体の約4分の3を占めています。

問 4. 問 3 で「1. ずっと住み続けたい」または「2. 当分住み続けたい」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。



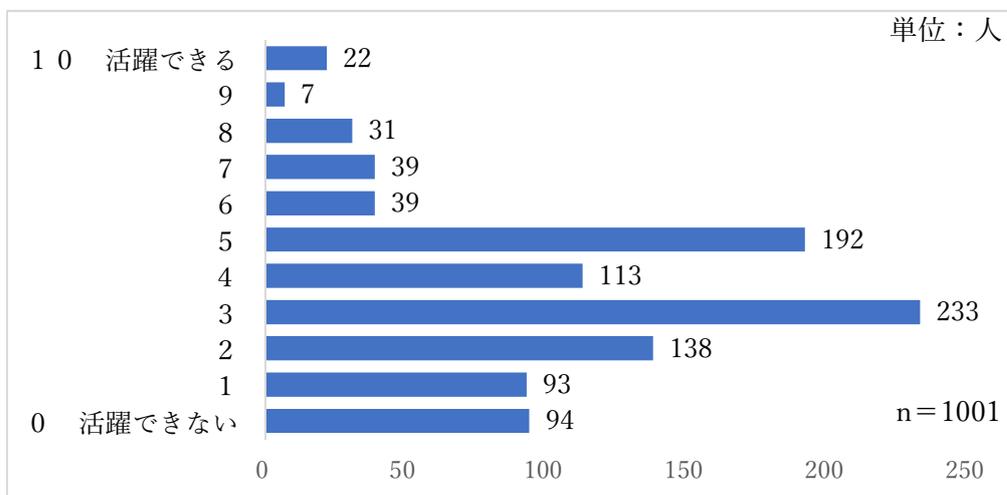
これからも西川町に住む意向がある理由として、「生まれ育ったまちだから」という回答が25.0%と最も大きい割合となっており、次いで「自然環境が豊か」(23.8%)、「周辺の自然環境が良い」(10.6%)、「除雪体制が充実」(10.2%)が続いています。

問5. 問3で「3.いずれ転居したい」または「4.すぐに転居したい」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。



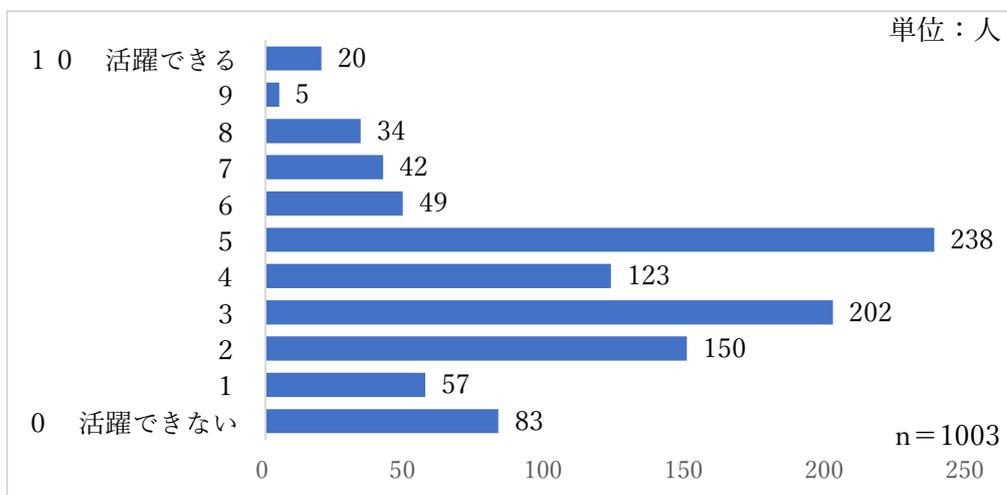
西川町から転居したい意向がある理由としては、「買い物や通院など日常生活が不便」という回答が21.5%と最も高い割合となっており、次いで「交通が不便」(19.4%)、「通勤・通学や業務に不便」(12.2%)、「働く場所がない」(11.3%)が続いています。

問6-1. 西川町は、若者が活躍しやすいまちだと思いますか。



「0 活躍できない」から「10 活躍できる」までの10段階評価で回答を得ましたが、0～5の方に偏りが見られる結果となっています。

問6-2. 西川町は、女性が活躍しやすいまちだと思いますか。



「0 活躍できない」から「10 活躍できる」までの10段階評価で回答を得ましたが、0～5の方へ偏りが見られる結果となっています。

問7. 現在、西川町が進めている施策の、あなた自身の満足度と重要度について、考えに最も近いものに1つずつ（全項目）○をつけてください。 ※重要度は「今後、取り組むべき施策として重要であるか」の観点でお答えください。

(満足度・重要度の分析について)

町の施策に対する満足度と重要度の分析については、以下のように回答結果を得点化しています。

選択肢に点数をつけてその平均値を求め、満足度と重要度を数値化することによって項目ごとに比較できるようになっています。

満足度	重要度	得点
とても満足	とても重要	4
満足	重要	2
不満	重要ではない	-2
とても不満	全く重要ではない	-4

※計算式

満足度 = { (「満足」の数 × 4) + (「やや満足」の数 × 2) + (「やや不満」の数 × (-2)) + (「不満」の数 × (-4)) } ÷ 総回答数

重要度 = { (「重要」の数 × 4) + (「やや重要」の数 × 2) + (「あまり重要ではない」の数 × (-2)) + (「重要ではない」の数 × (-4)) } ÷ 総回答数

(1) これまでの満足度

7-1-1. 地域での助け合いについて					
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度	
8.0%	72.5%	18.2%	1.2%	1.4	
7-2-1. 高齢者福祉の充実について					
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度	
5.9%	71.0%	20.8%	2.3%	1.15	
7-3-1. 障がい者福祉の充実について					
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度	
2.5%	63.6%	31.2%	2.7%	0.64	
7-4-1. 健康づくりへの支援について					
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度	
5.9%	74.4%	18.1%	1.6%	1.30	
7-5-1. 町立病院の運営について					
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度	
4.4%	48.6%	35.0%	12.1%	-0.04	

7-6-1. 防災・災害対策について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
6.0%	67.2%	24.9%	1.9%	1.01
7-7-1. 子育て支援策の充実について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
7.1%	68.6%	21.1%	3.2%	1.11
7-8-1. 学校教育の充実について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
8.2%	74.2%	15.6%	2.0%	1.42
7-9-1. 商工業の振興について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
1.6%	38.4%	51.5%	8.6%	-0.54
7-10-1. 観光の推進について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
2.8%	45.4%	44.2%	7.6%	-0.17
7-11-1. 農林業の振興について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
2.3%	54.6%	38.3%	4.8%	0.23
7-12-1. 生涯学習の充実について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
3.2%	67.5%	26.6%	2.7%	0.83
7-13-1. スポーツの振興について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
4.2%	65.1%	27.4%	3.2%	0.79
7-14-1. 公共交通の充実について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
2.0%	37.3%	40.5%	20.2%	-0.79
7-15-1. 除雪・排雪等対策について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
18.8%	52.9%	21.1%	7.3%	1.10
7-16-1. 町の情報発信について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
6.0%	61.3%	26.9%	5.7%	0.70

7-17-1. 住環境・住宅対策について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
3.2%	55.0%	34.1%	7.7%	0.24
7-18-1. 結婚支援の充実について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
1.3%	40.3%	49.0%	9.4%	-0.50
7-19-1. 近隣市町との連携について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
1.7%	54.7%	37.6%	5.9%	0.171
7-20-1. 町職員の対応について				
とても満足	満足	不満	とても不満	満足度
5.6%	65.7%	22.5%	6.2%	0.84

(2) これからの重要度

7-1-2. 地域での助け合いについて				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
30.6%	61.4%	7.5%	0.5%	2.28
7-2-2. 高齢者福祉の充実について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
43.2%	52.1%	4.3%	0.4%	2.67
7-3-2. 障がい者福祉の充実について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
28.5%	65.8%	5.4%	0.3%	2.33
7-4-2. 健康づくりへの支援について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
24.5%	66.1%	8.9%	0.5%	2.11
7-5-2. 町立病院の運営について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
52.6%	43.2%	3.1%	1.1%	2.86
7-6-2. 防災・災害対策について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
44.7%	52.4%	2.8%	0.1%	2.77
7-7-2. 子育て支援策の充実について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
46.9%	49.8%	3.0%	0.3%	2.80

7-8-2. 学校教育の充実について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
42.9%	53.6%	3.1%	0.4%	2.71
7-9-2. 商工業の振興について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
36.0%	57.3%	6.2%	0.5%	2.44
7-10-2. 観光の推進について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
43.7%	50.1%	5.5%	0.7%	2.61
7-11-2. 農林業の振興について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
26.7%	62.2%	10.5%	0.6%	2.07
7-12-2. 生涯学習の充実について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
17.9%	64.0%	16.9%	1.2%	1.61
7-13-2. スポーツの振興について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
16.3%	62.8%	18.8%	2.1%	1.45
7-14-2. 公共交通の充実について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
49.5%	46.7%	3.3%	0.5%	2.83
7-15-2. 除雪・排雪等対策について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
64.1%	34.2%	1.2%	0.5%	3.20
7-16-2. 町の情報発信について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
35.9%	59.1%	4.5%	0.5%	2.51
7-17-2. 住環境・住宅対策について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
33.5%	60.0%	5.8%	0.7%	2.39
7-18-2. 結婚支援の充実について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
30.7%	51.7%	14.5%	3.1%	1.85
7-19-2. 近隣市町との連携について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
29.7%	62.2%	7.4%	0.7%	2.25

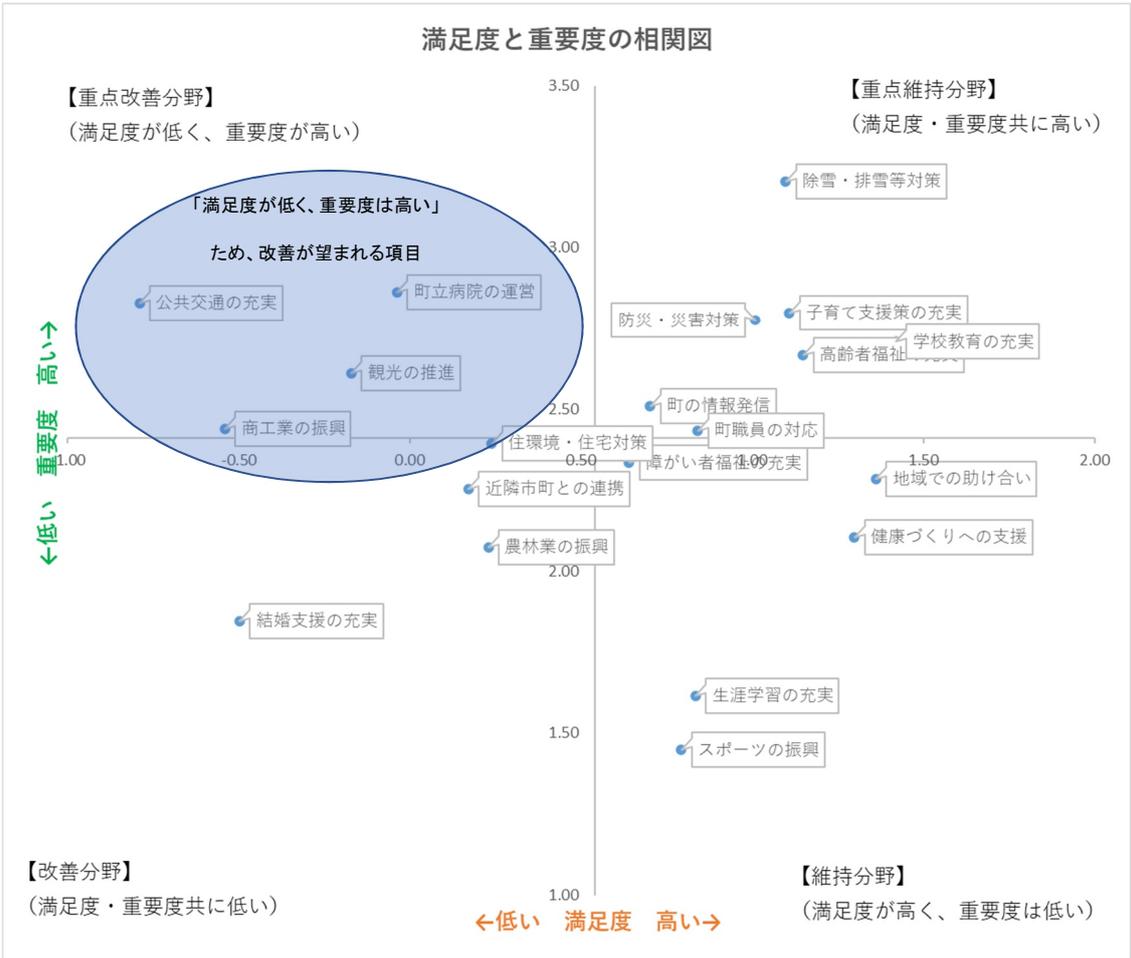
7-20-2. 町職員の対応について				
とても重要	重要	重要ではない	全く重要ではない	重要度
34.7%	59.2%	5.6%	0.6%	2.43

(3) 「これまでの満足度」と「これからの重要度」の比較

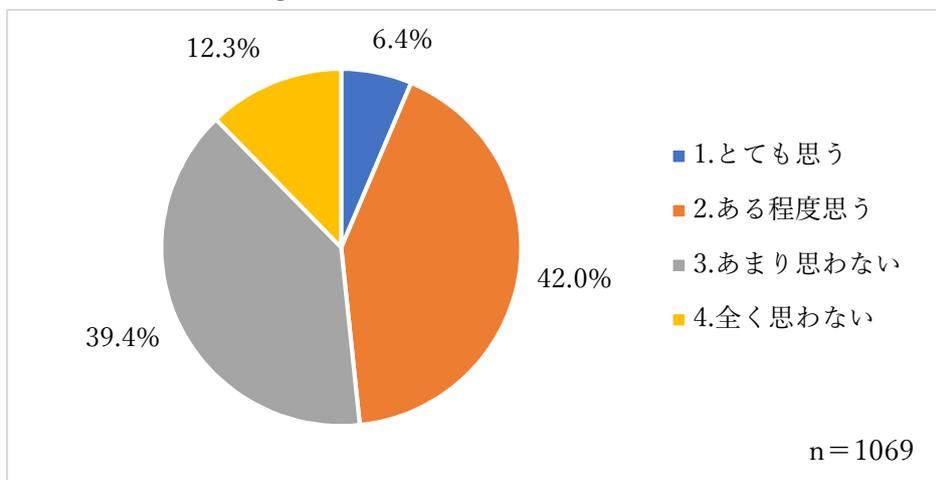
各取り組みごとの「満足度」と「重要度」は以下のようになりますが、これを縦軸に「重要度」、横軸に「満足度」を取った相関図にまとめることにより、全体の取り組みの状況を見ることができます。

特に図の左上の領域にある取り組みは、「満足度が低く、重要度は高い」と考えられ、今後改善が望まれる領域となります。

	満足度	重要度
地域での助け合い	1.36	2.28
高齢者福祉の充実	1.15	2.67
障がい者福祉の充実	0.64	2.33
健康づくりへの支援	1.30	2.11
町立病院の運営	-0.04	2.86
防災・災害対策	1.01	2.77
子育て支援策の充実	1.11	2.80
学校教育の充実	1.42	2.71
商工業の振興	-0.54	2.44
観光の推進	-0.17	2.61
農林業の振興	0.23	2.07
生涯学習の充実	0.83	1.61
スポーツの振興	0.79	1.45
公共交通の充実	-0.79	2.83
除雪・排雪等対策	1.10	3.20
町の情報発信	0.70	2.51
住環境・住宅対策	0.24	2.39
結婚支援の充実	-0.50	1.85
近隣市町との連携	0.17	2.25
町職員の対応	0.84	2.43
平均値	0.54	2.41

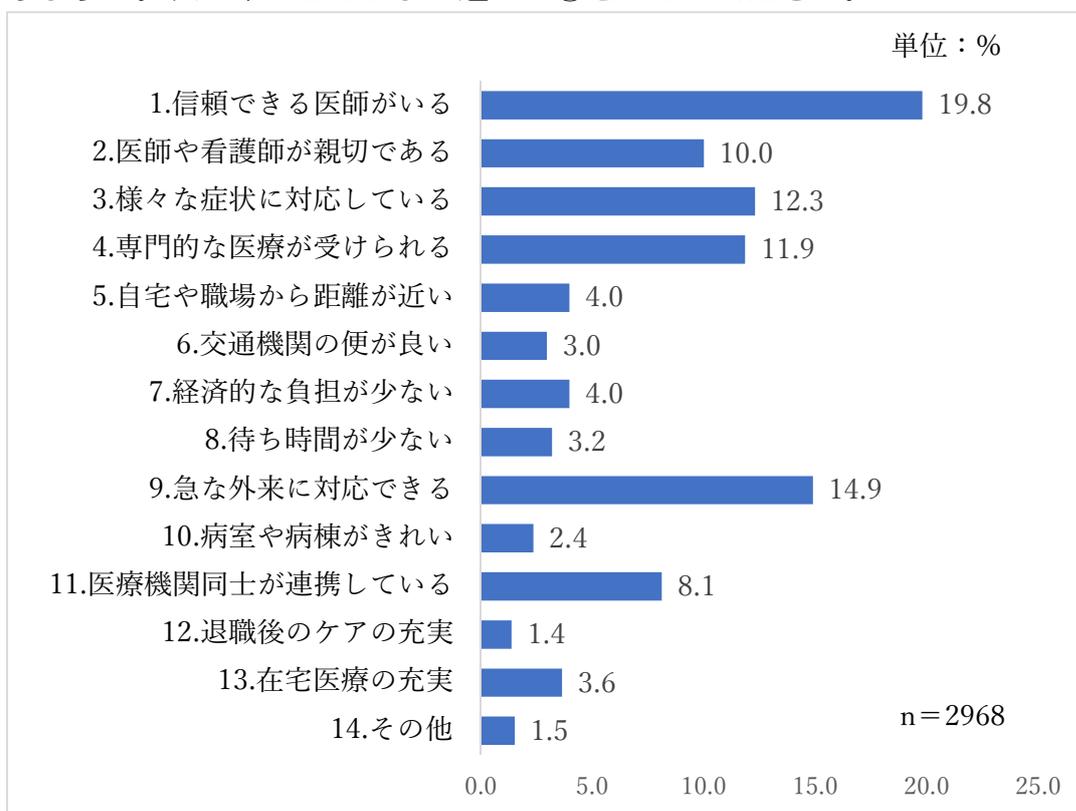


問 8. あなたは、安心して医療が受けられる体制が整っていると思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



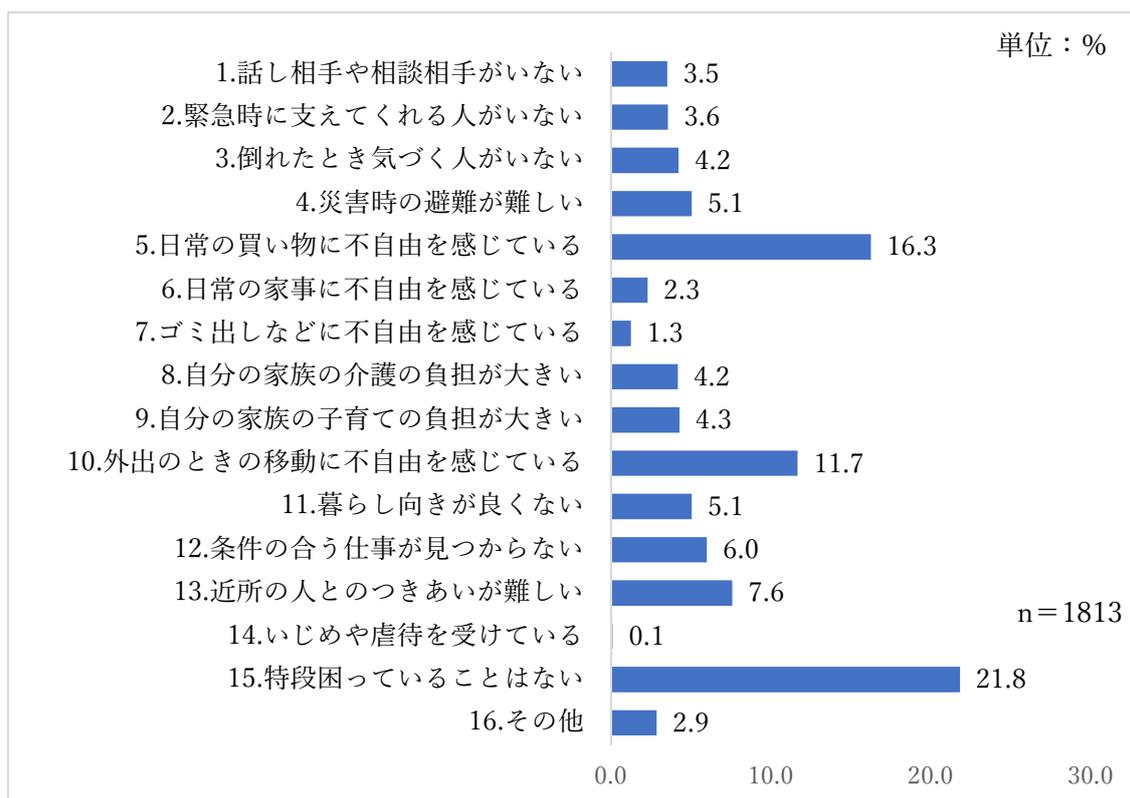
「とても思う」「ある程度思う」を合わせると、約半数の人が整っていると考えている一方、「全く思わない」という人が約1割います。

問 9. どういったことが充実すれば、西川町の医療にもっと安心できるようになりますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。



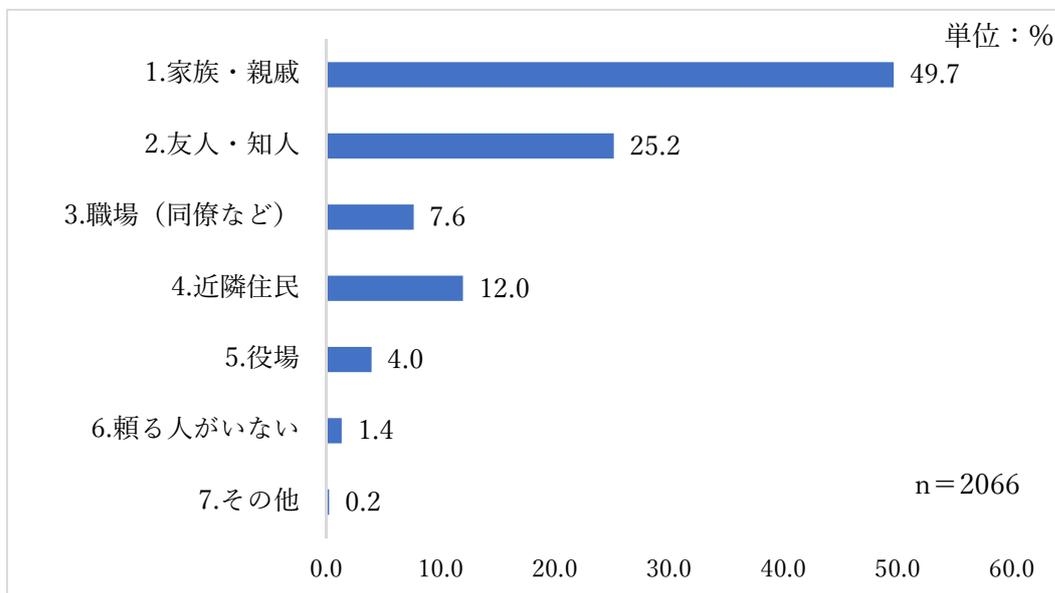
「信頼できる医師がいる」という回答が 19.8%と最も高い割合となっており、次いで「急な外来に対応できる」(14.9%)、「様々な症状に対応している」(12.3%)、「専門的な医療が受けられる」(11.9%)が続いています。

問 10. あなたは、日常生活で困っていることがありますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。



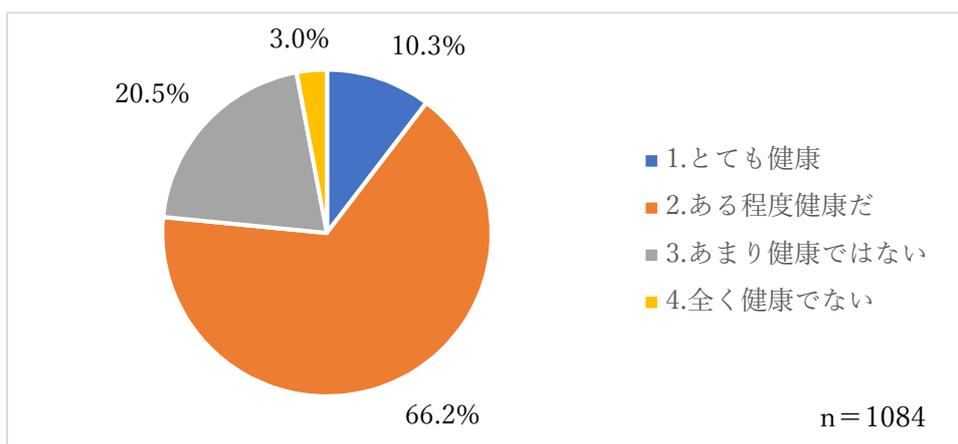
「特段困っていることがない」という回答が 21.8%と最も高い割合となっており、次いで「日常の買い物に不便を感じている」(16.3%)、「外出の時の移動に不便を感じている」(11.7%)が続いています。

問 11. あなたは、自分が困ったときに誰を頼りにしますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。



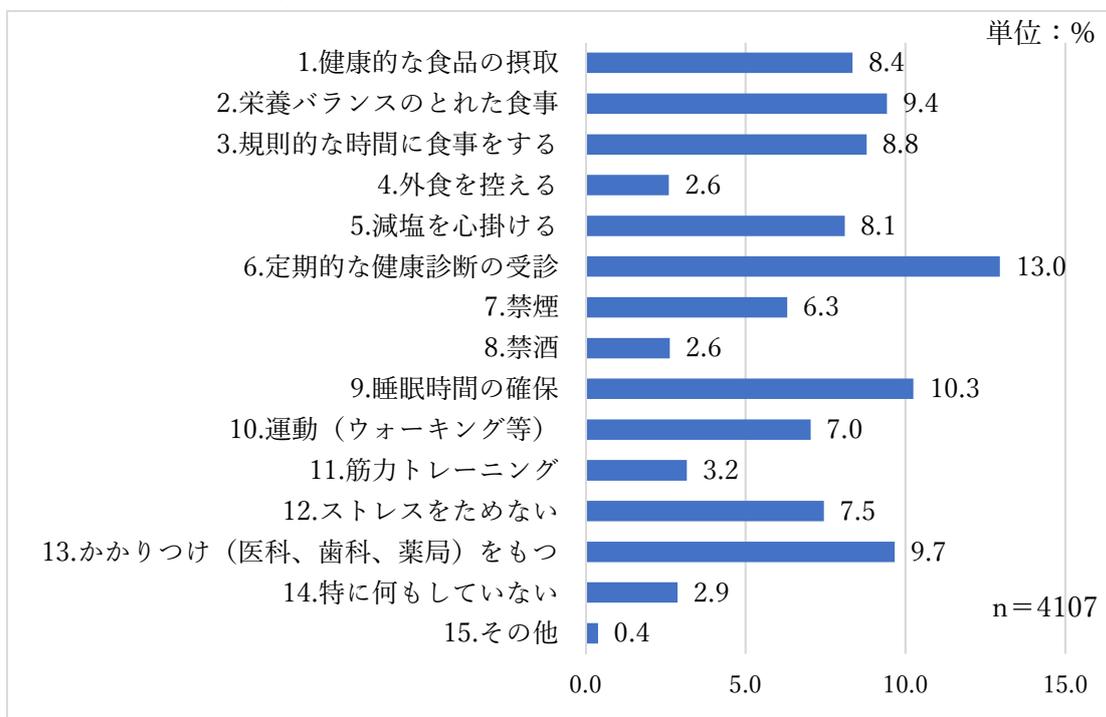
「家族・親戚」という回答が 49.7%とほぼ半数の割合を占め、次いで「友人・知人」（25.2%）、「近隣住民」（12.0%）が続いています。

問 12. あなたは、ご自身が健康だと感じていますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



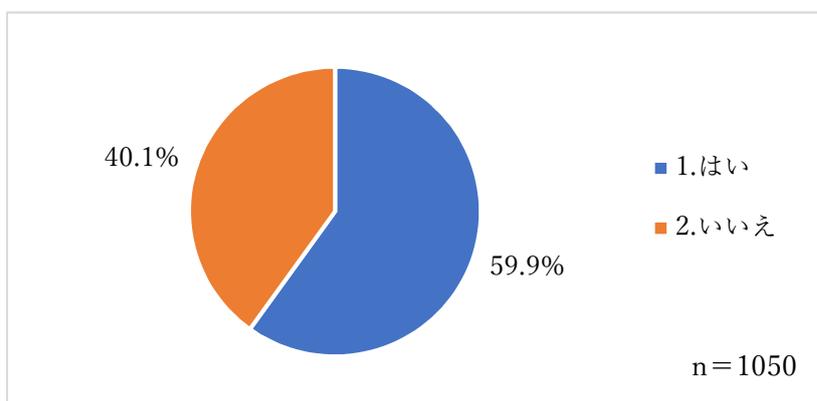
「とても健康」「ある程度健康である」という回答が全体の約 75%を占めています。

問 13. あなたが、健康のために行っていることは何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。



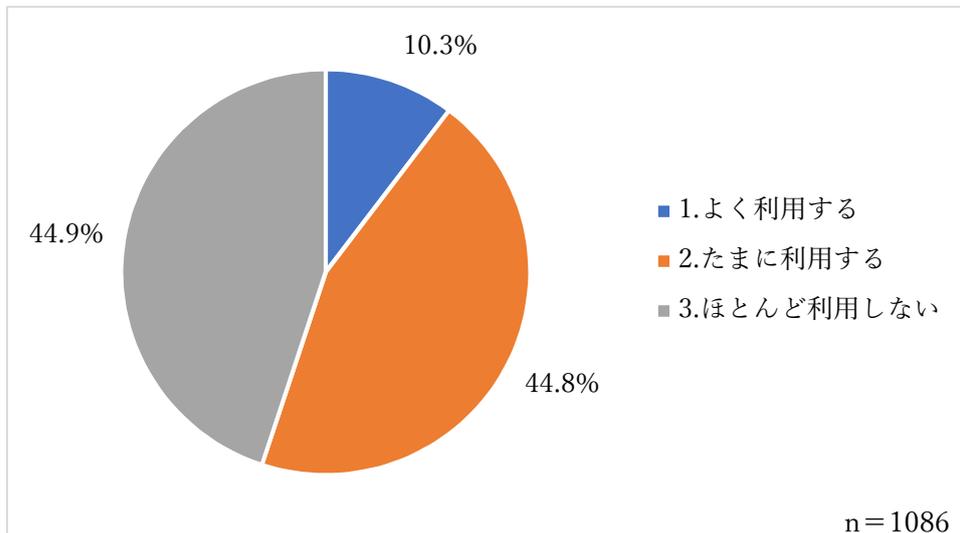
「定期的な健康診断の受診」という回答が13.0%と最も割合が高く、次いで「睡眠時間の確保」(10.3%)、「かかりつけ(医科、歯科、薬局)をもつ」(9.7%)、「栄養バランスのとれた食事」(9.4%)が続いています。

問 14. あなたは、西川町の産品を購入しますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



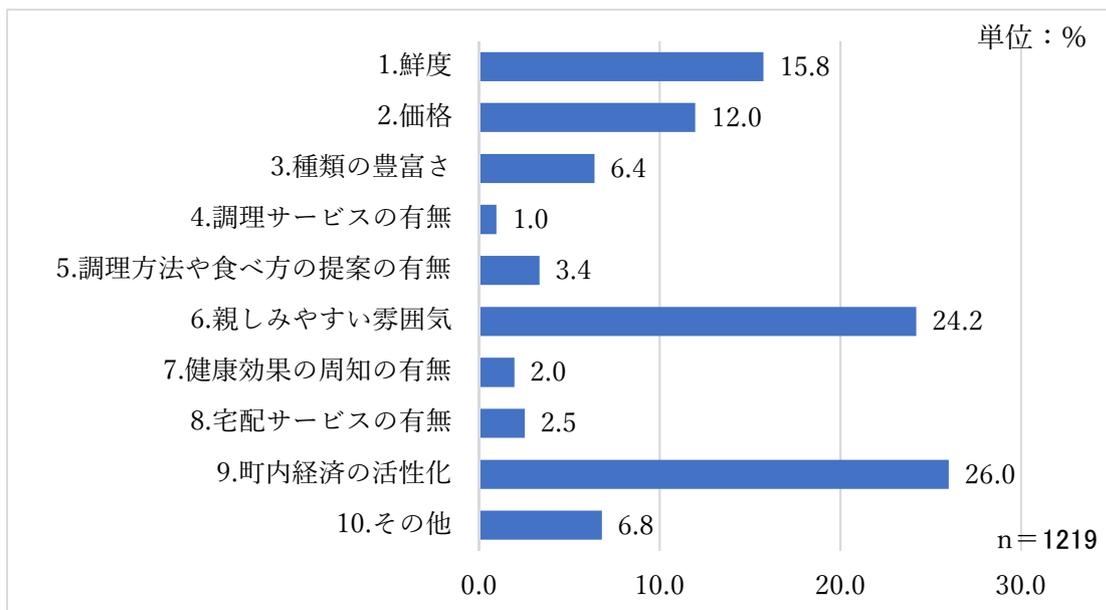
「はい」が約60%を占めています。

問 15. あなたは、買い物をするときに、チェーン店ではなく、西川町内の個人商店等を利用しますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



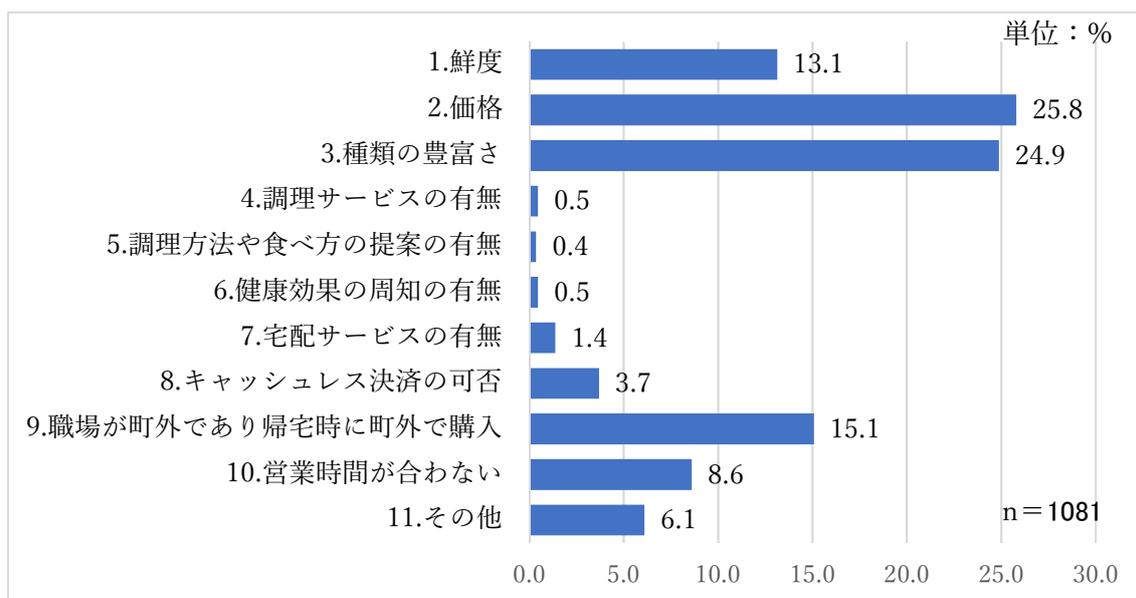
「よく利用する」「たまに利用する」が 55%に対し、「ほとんど利用しない」が 45%となっています。

問 16. 問 15 で、「1.よく利用する」または「2.たまに利用する」を選んだ方に伺います。西川町内の個人商店等を利用する際に重視することは何ですか。次の中から3つまで○をつけてください。



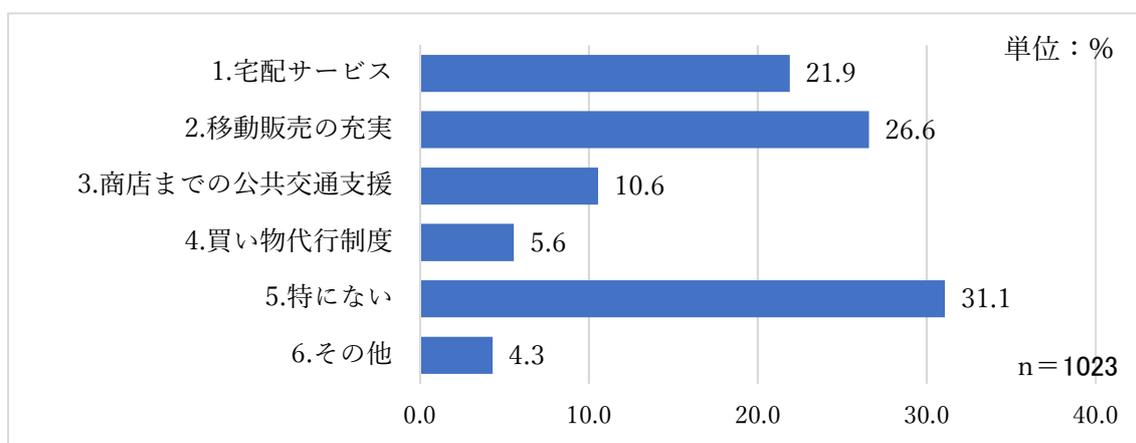
「町内経済の活性化」いう回答が26.0%と最も割合が高く、次いで「親しみやすい雰囲気」(24.2%)、「鮮度」(15.8%)が続いています。

問 17. 問 15 で、「3.ほとんど利用しない」を選んだ方に伺います。西川町内の個人商店等を利用しない理由は何ですか。次の中から3つまで○をつけてください。



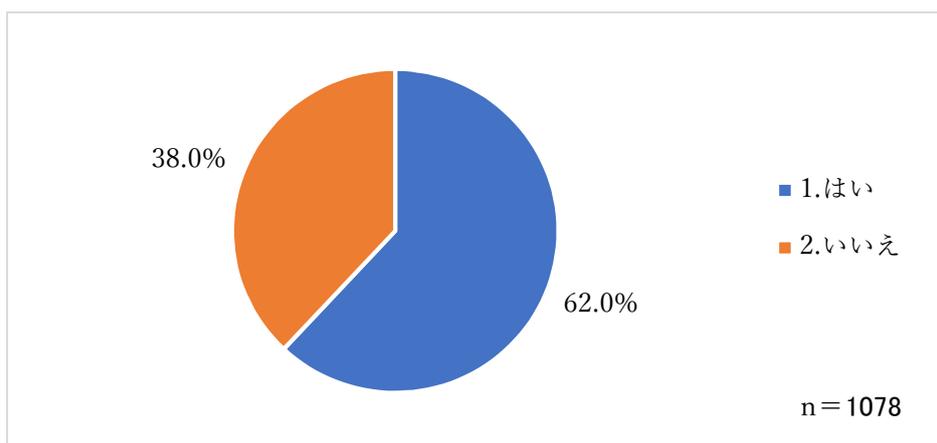
「価格」という回答が25.8%と最も割合が高く、次いで「種類の豊富さ」(24.9%)、「職場が町外であり帰宅時に町外で購入」(15.1%)が続いています。

問 18. 今後、必要とする買い物支援策は何ですか。次の中から1つだけ○をつけてください。



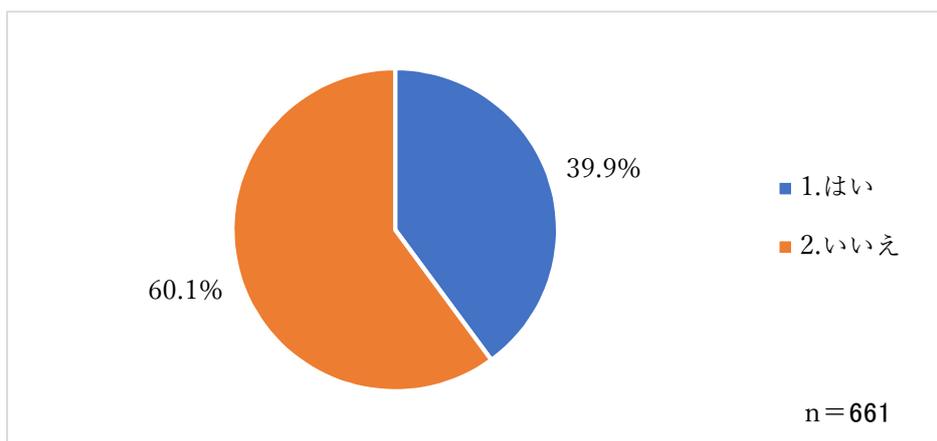
「特にない」(31.8%)を除くと、「移動販売の充実」が26.6%と最も割合が高く、次いで「宅配サービス」(21.9%)、「商店までの公共交通支援」(10.6%)が続いています。

問 19. あなたの家庭では、所有している農地はありますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



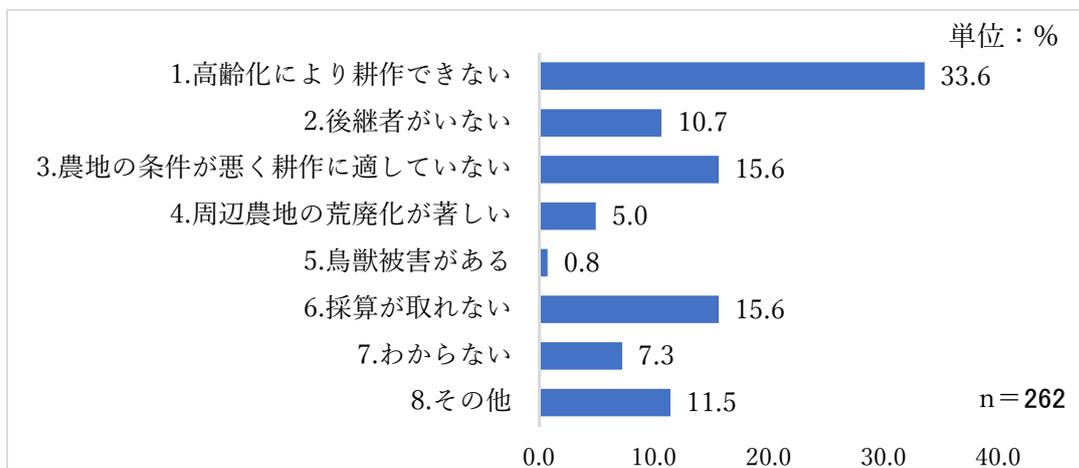
「はい」が62%、「いいえ」が38%となっています。

問 20. 問 19.で、「1.はい」を選んだ方に伺います。所有している農地で耕作放棄地はありますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



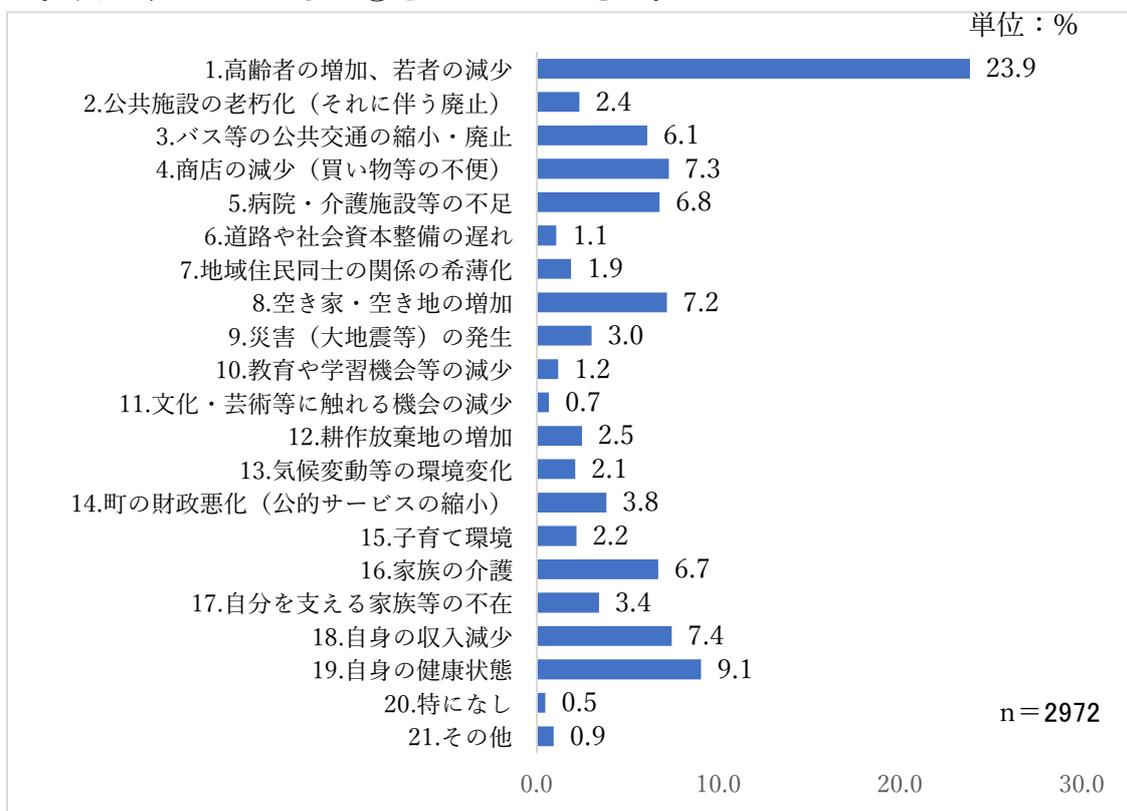
「はい」が約40%、「いいえ」が約60%となっています。

問 21. 問 20.で「1.はい」を選んだ方に伺います。耕作していない理由は何ですか。次の中から1つだけ○をつけてください。



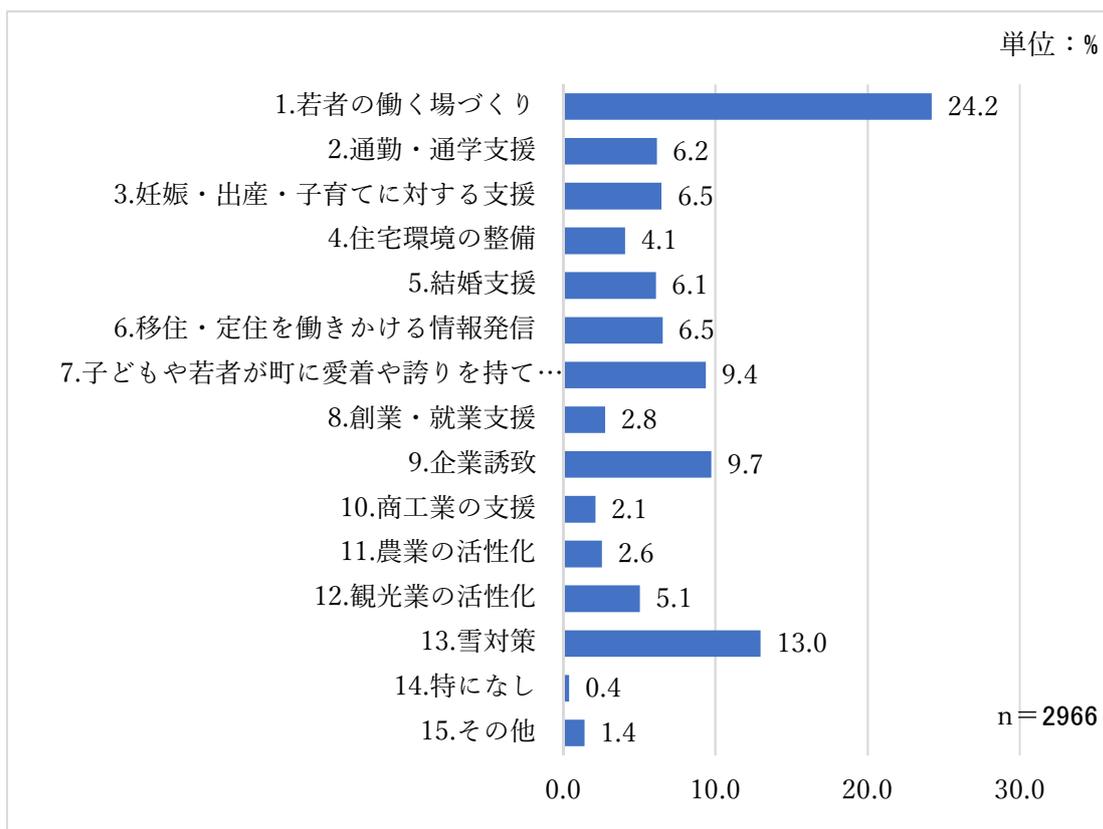
「高齢化により耕作できない」という回答が33.6%と最も割合が高く、次いで「農地の条件が悪く耕作に適していない」「採算が取れない」(15.6%)が続いています。

問 22. 5～10年先の将来を考えた時に、あなたが不安に感じることは何ですか。次の中から3つまで○をつけてください。



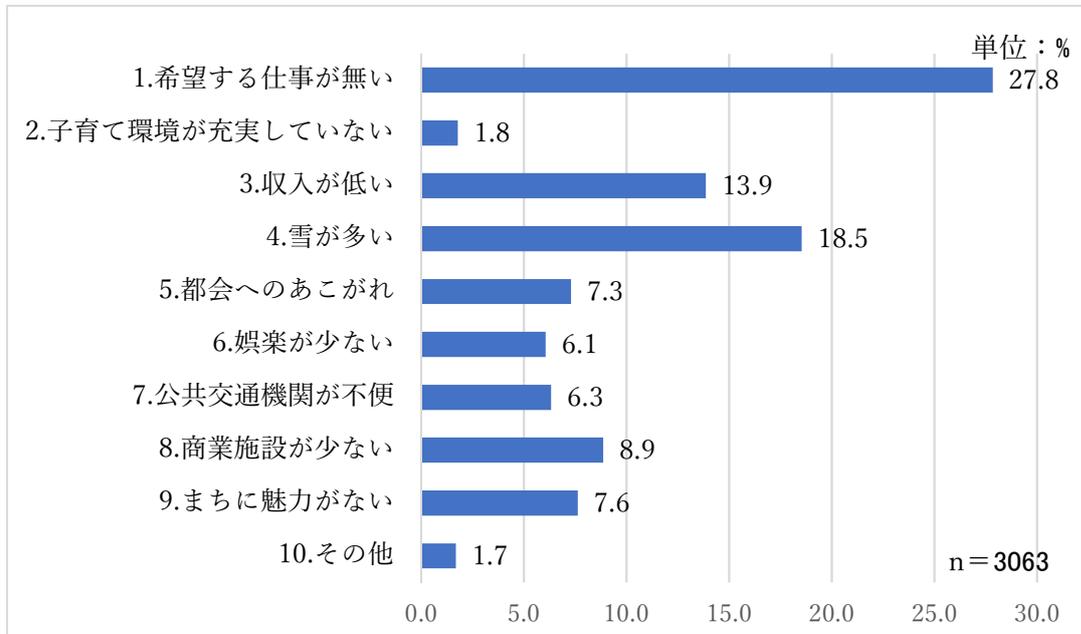
「高齢者の増加、若者の減少」という回答が23・9%と最も割合が高く、次いで「自身の健康状態」(9.1%)、「自身の収入減少」(7.4%)、「商店の減少(買い物等の不便)」(7.3%)、「空き家・空き地の増加」(7.2%)が続いています。

問 23. あなたは、西川町の人口減少を食い止めるためには何が必要と感じますか。次の中から3つまで○をつけてください。



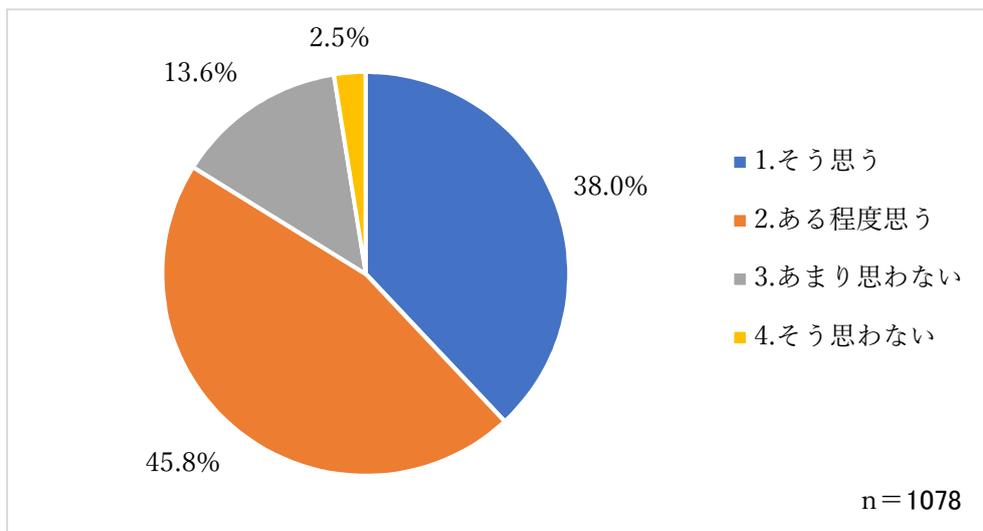
「若者の働く場づくり」という回答が24.2%と最も割合が高く、次いで「雪対策」(13.0%)、「企業誘致」(9.7%)が続いています。

問 24. 西川町の社会減は、主に若者世代が進学や就職のために転出したまま西川町に戻らないことも大きな要因です。あなたは、この原因は何だと感じますか。次の中から3つだけ○をつけてください。



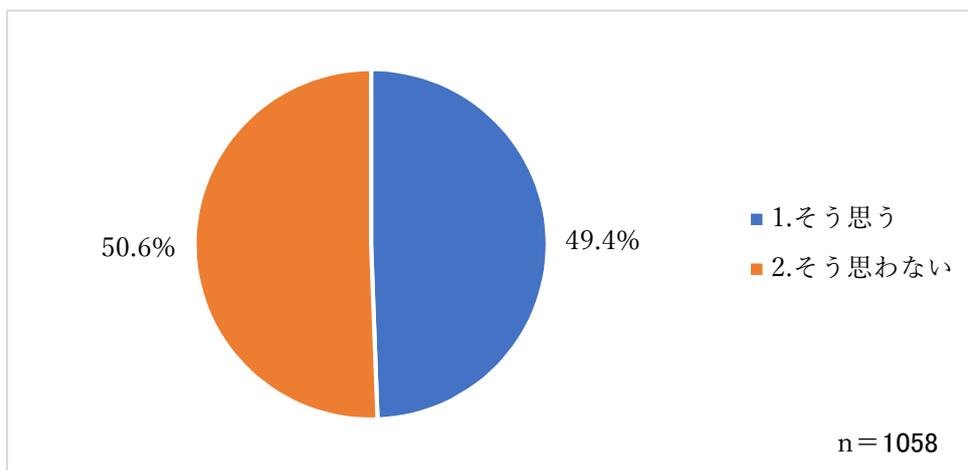
「希望する仕事がない」という回答が27.8%と最も割合が高く、次いで「雪が多い」(18.5%)、「収入が低い」(13.9%)が続いています。

問 25. 人口減少対策として、あなたの町内に町外からの移住者を受け入れたいと思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください



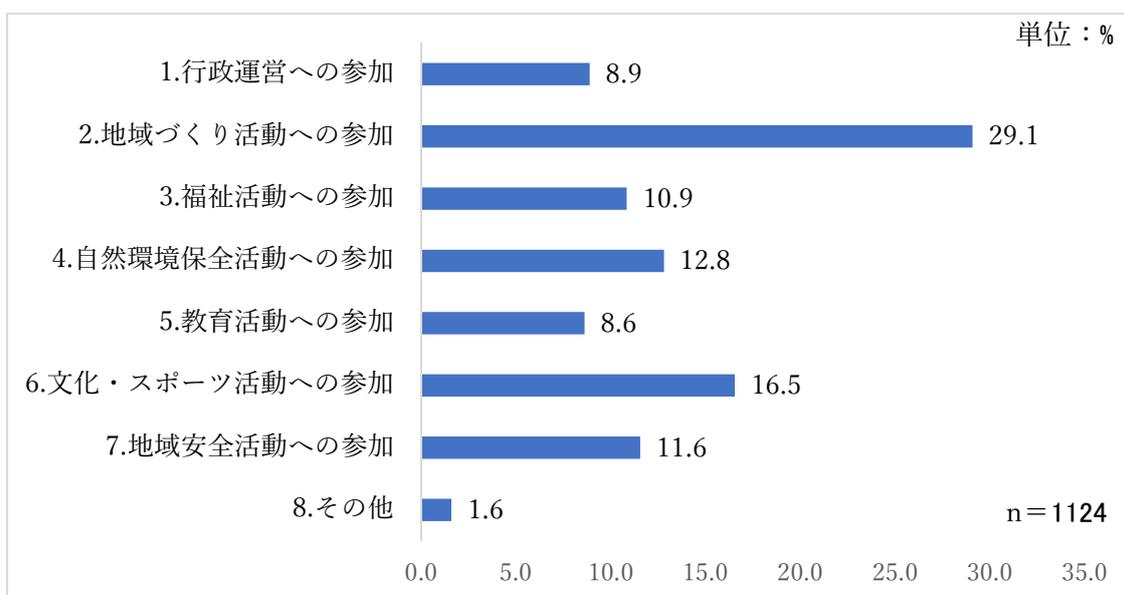
「そう思う」「ある程度そう思う」という回答が全体の8割強を占めています。

問26. 今後、地域づくりやまちづくりに参加したいと思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



「そう思う」「そう思わない」という回答がほぼ同じ割合となっています。

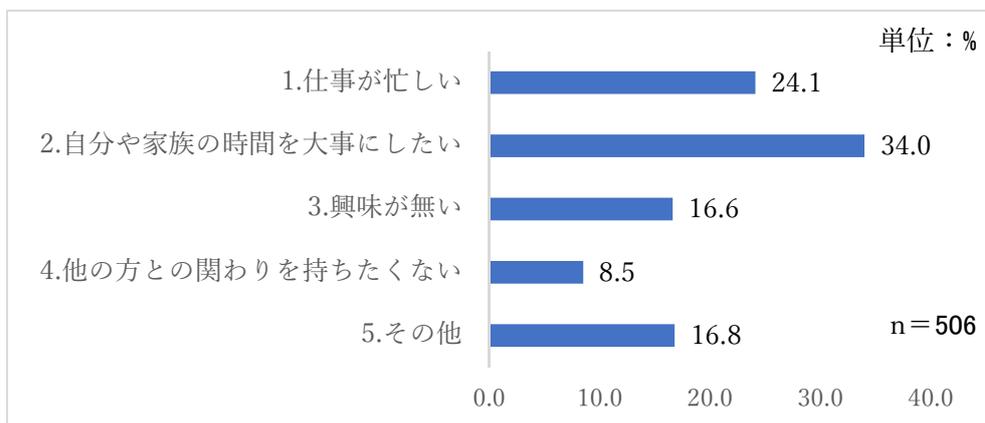
問27. 問26で「1. そう思う」を選んだ方にお伺いします。今後どのような活動に参加したいですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。



「地域づくり活動への参加」という回答が29.1%ともっとも割合が高く、次

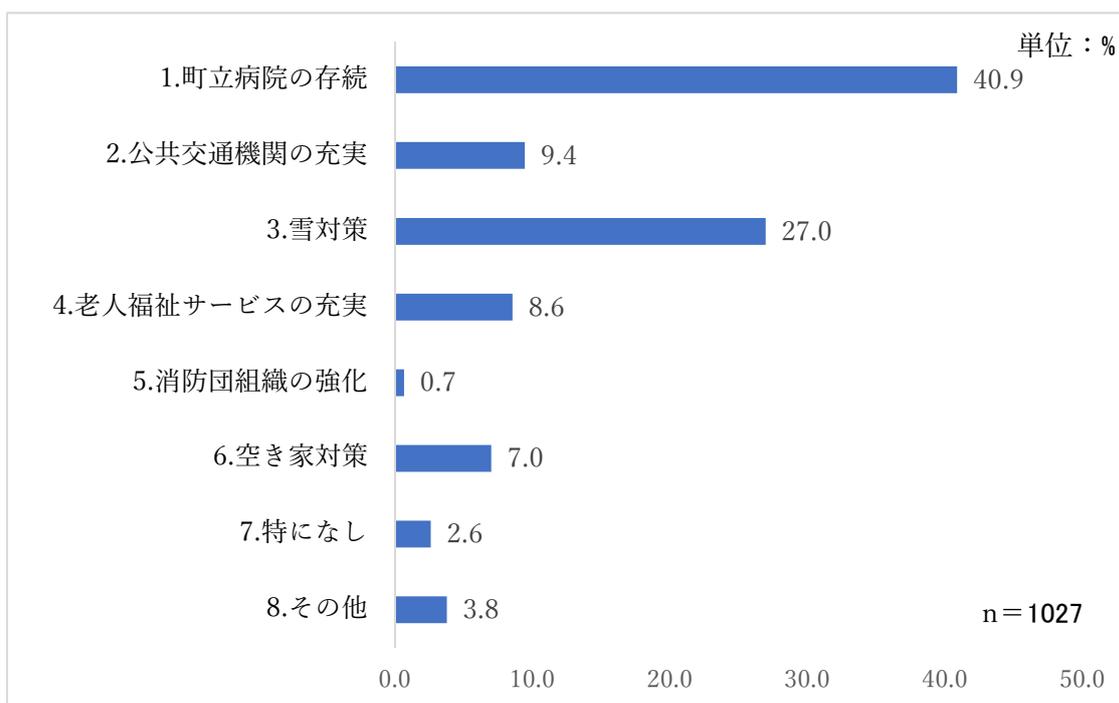
いで「文化・スポーツ活動への参加」(16.5%)、「自然環境保全活動への参加」(12.8%)が続いています。

問 28. 問 26 で「2. そう思わない」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。次の中から1つだけ○をつけてください。



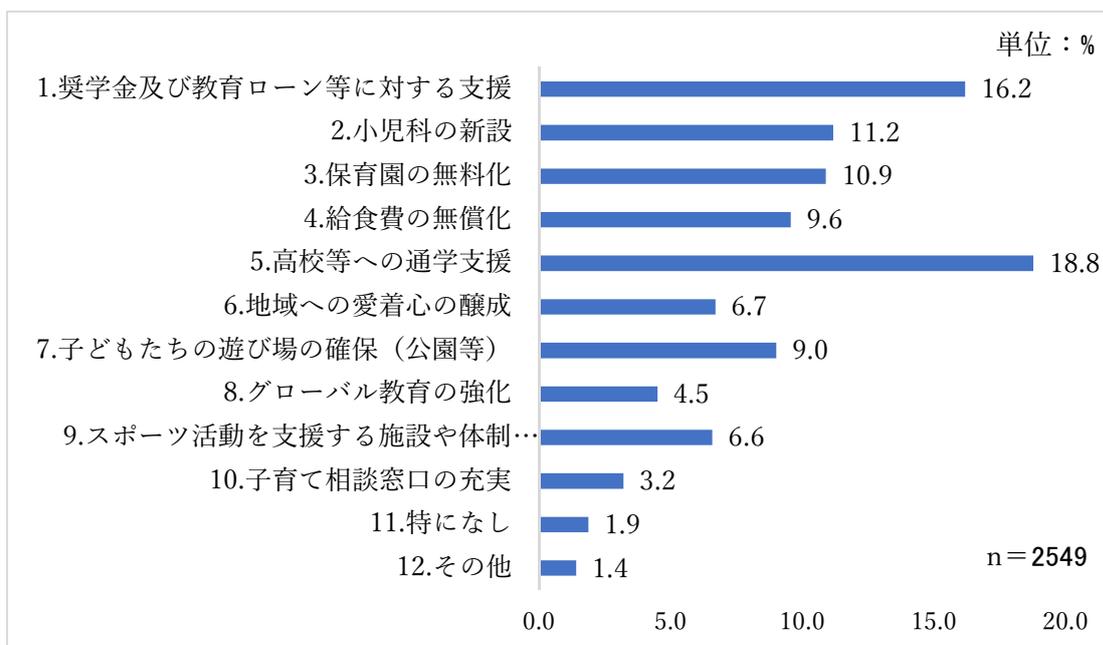
「自分や家族の時間を大事にしたい」という回答が34.0%と最も割合が高く、次いで「仕事が忙しい」(24.1%)、「その他」(16.8%)、「興味がない」(16.6%)が続いています。

問 29. 安全・安心なまちづくりのために何が必要と感じますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



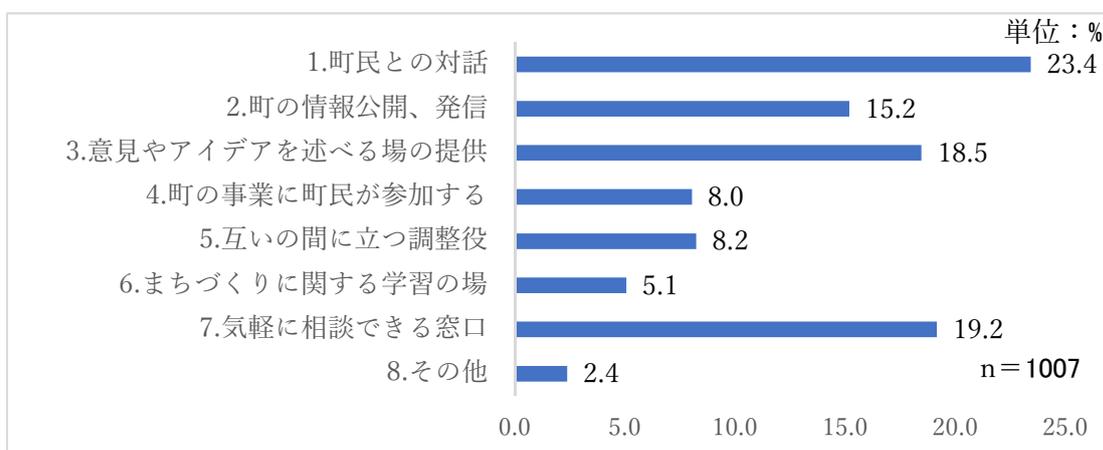
「町立病院の存続」という回答が 40.9%と最も割合が高く、次いで「雪対策」(27.0%)、「公共交通機関の充実」(9.4%)が続いています。

問 30. ゆとりある子育てのために何が必要と感じますか。次の中から3つまで○をつけてください。



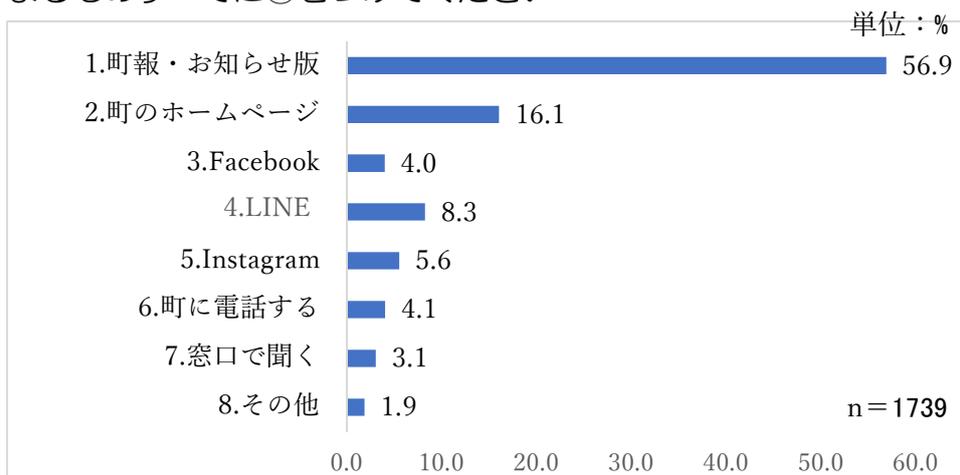
「高校等への通学支援」という回答が 18.8%と最も割合が高く、次いで「奨学金及び教育ローン等に対する支援」(16.2%)、「小児科の新設」(11.2%)が続いています。

問 31. 町民と行政が一緒になってまちづくりを進めていくために、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



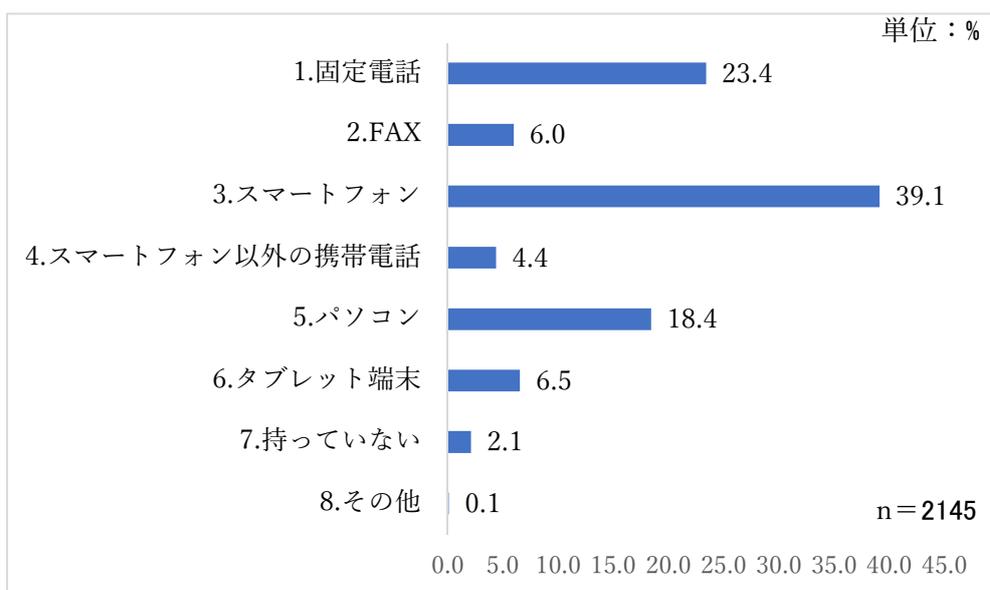
「町民との対話」という回答が23.4%と最も割合が高く、次いで「気軽に相談できる窓口」(19.2%)、「意見やアイデアを述べる場の提供」(18.5%)が続いています。

問 32. あなたは、西川町の情報をどのように得ていますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください



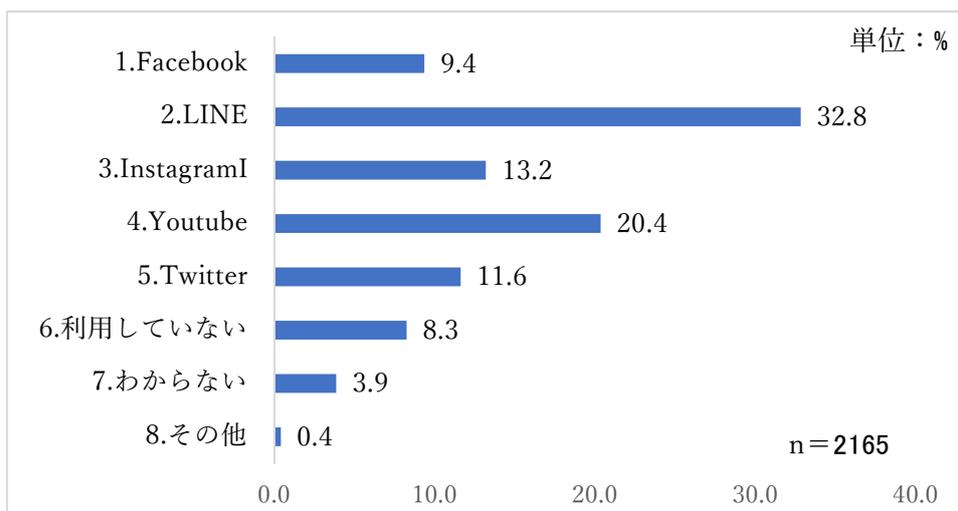
「町報・お知らせ版」という回答が56.9%と最も割合が高く、次いで「町のホームページ」(16.1%)、「LINE」(8.3%)が続いています。

問 33. あなたが利用している情報通信機器は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。



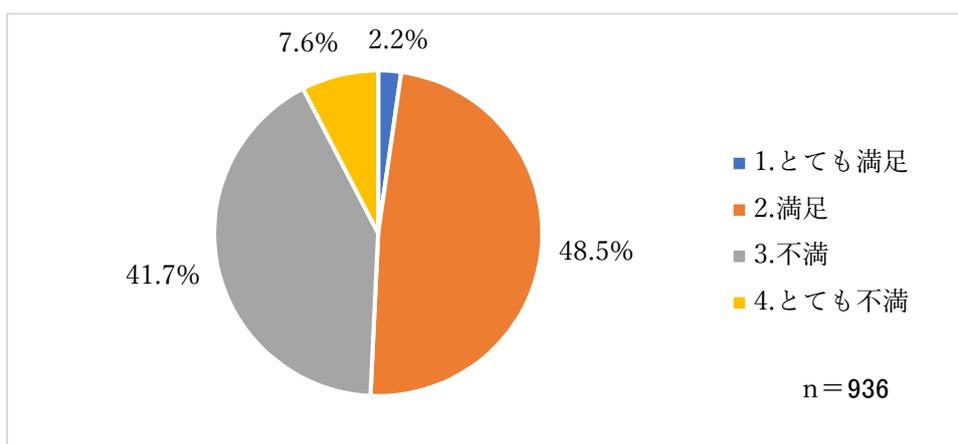
「スマートフォン」という回答が39.1%と最も割合が高く、次いで「固定電話」(23.4%)、「パソコン」(18.4%)が続いています。

問 34. あなたが利用している SNS は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。



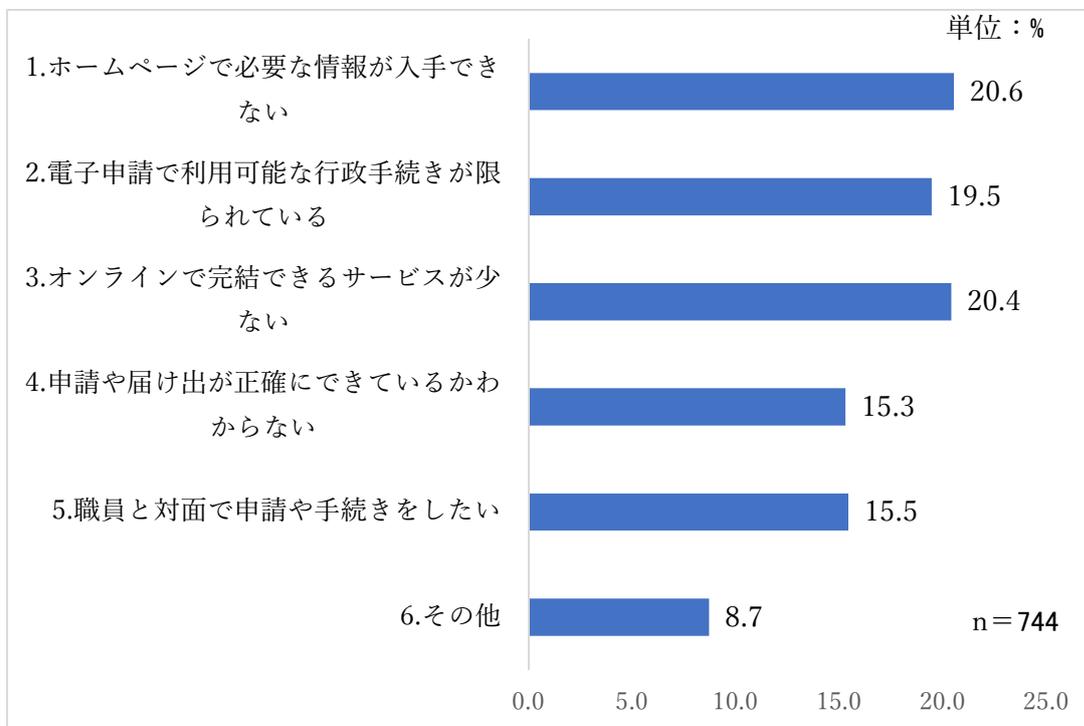
「LINE」という回答が32.8%と最も割合が高く、次いで「YouTube」(20.4%)、「Instagram」(13.2%)が続いています。

問 35. 西川町における、行政サービスのデジタル化の現状に対する満足度を教えてください。次の中から1つだけ○をつけてください。



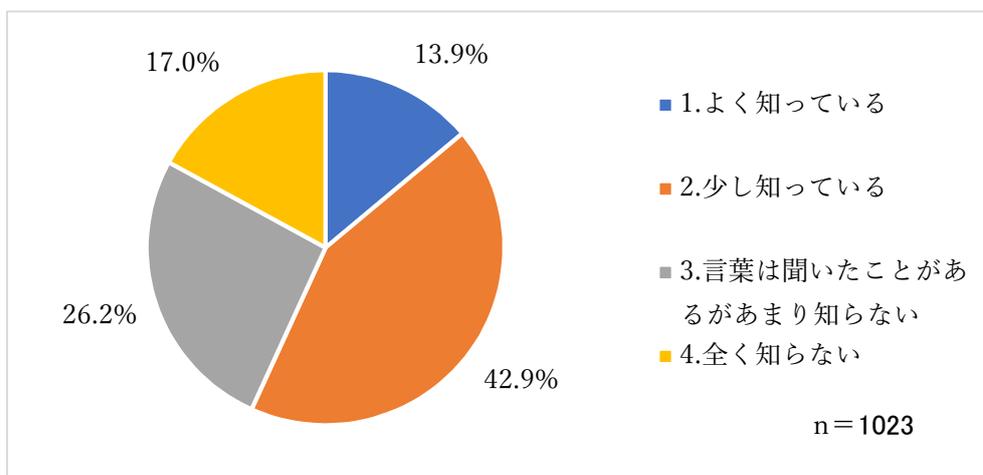
「とても満足」「満足」と「不満」「とても不満」がほぼ同じ割合となっています。

問 36. 問 35 で「3.不満」または「4.とても不満」を選んだ方に伺います。その理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。



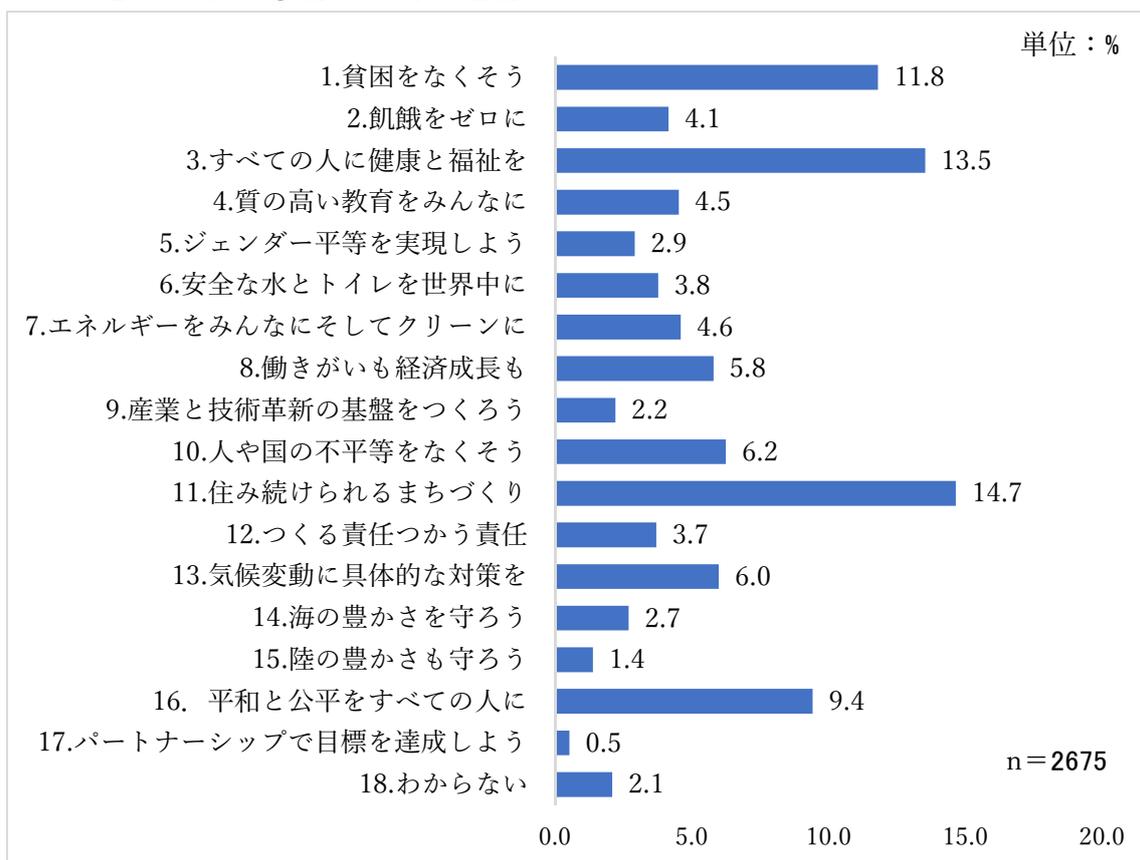
「ホームページで必要な情報が入手できない」という回答が 20.6%と最も割合が高く、次いで「オンラインで完結できるサービスが少ない」(20.4%)、「電子申請で利用可能な行政手続きが限られている」(19.5%)が続いています。

問 37. あなたは「SDGs」について知っていますか。次の中から1つだけ○をつけてください。



「よく知っている」「少し知っている」という回答が約6割を占める一方、「全く知らない」という回答が約2割あります。

問38. あなたが、SDGsの17項目のうち、大切だと思う項目は何ですか。次の中から3つまで○をつけてください。



「住み続けられるまちづくり」という回答が14.7%と最も割合が高く、次いで「すべての人に健康と福祉を」(13.5%)、「貧困をなくそう」(11.8%)が続いています。

3 自由記述の分析

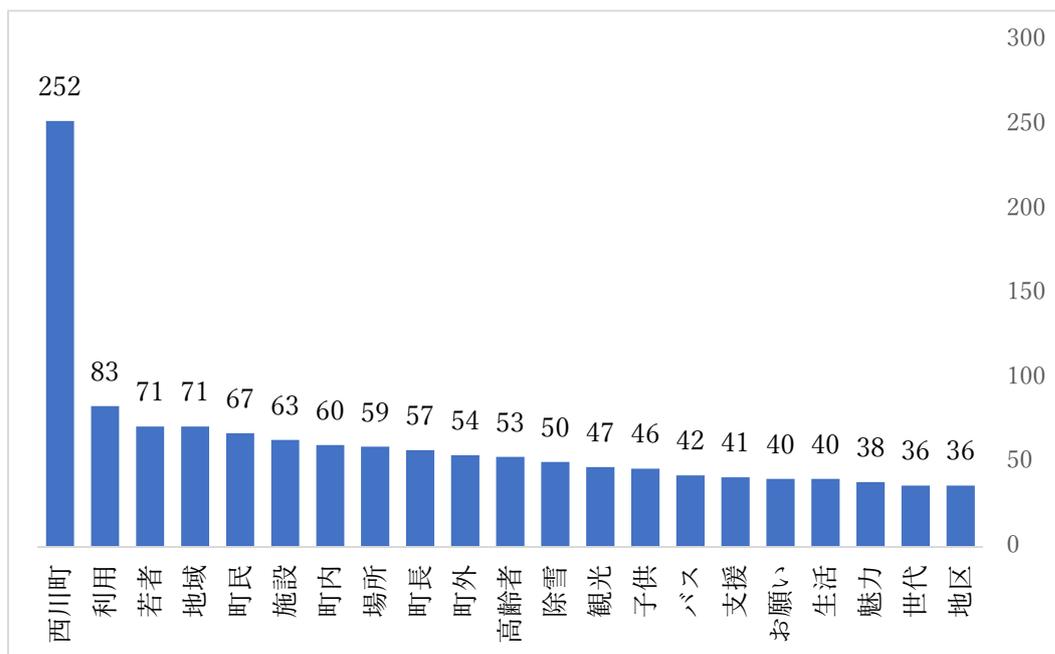
ここではアンケート問 44 の自由記述についての分析を行います ()。自由記述については、テキストデータを単語に分解し、その出現数や関係性・扱われている話題などを分析する「テキストマイニング」の手法を用いています。

3-1 頻度分析

まず単語のうちテキストの内容を分析する場合に重要な「名詞」の上位の出現回数（頻度）を確認します。ここに現れている語は自由記述の中でも特に使用される数が多いことから、回答者の関心が高い話題を表していると考えられます。

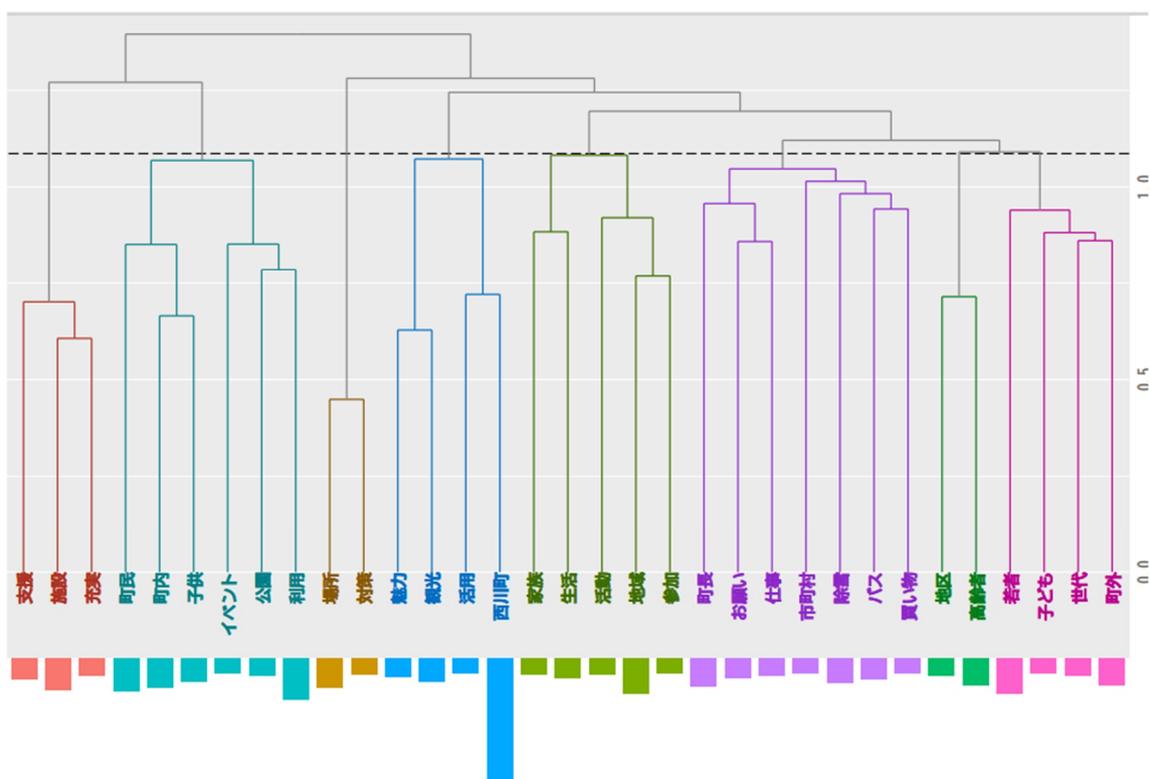
自由記述の中で現れた名詞の上位 20 位については、以下のような結果となっています。西川町に関するアンケートのため 1 位は「西川町」となっていますが、それを除くと実質的に一番多い語は「利用」です。次いで「若者」「地域」「町民」「施設」の順となっており、若者や地域、施設に関して述べられている記述が多いことがわかります。

それ以下では「高齢者」「子供」という年代に関わる語や、「除雪」「観光」「バス」「生活」「仕事」という地域の主な課題に関わる語が上位にあることがわかります。また 19 位には「魅力」という語があり、町の魅力について皆さんの関心が高いことがわかります。その他に「支援」と「お願い」、「町長」への言及が多いこともわかります。



3-2 クラスタ分析

次に自由記述の文章内における単語同士の関連性を取り出し、それにより自由記述で扱われている話題を分類する「クラスタ分析」を行います。単語ごとの語群（クラスタ）は話題ごとに色分けされており、単語同士の関連性が強い（複数の文章の中で近接して出現している）ほど低い位置で一つにまとめられています。図の下部の棒グラフは単語の出現回数を示しています。



色分けされた語群を左からみた場合、主に以下のような話題が含まれていることがわかります。また特に前後に現れる語によって話題を特定しやすい語については、単語の前後に現れる語を確認する機能（コロケーション統計）により調べ記載しています。

- 第1語群（オレンジ）

「施設」「支援」「充実」に関する話題を表す語群です。

「支援」については前後に同時に出てくる語として「住宅」「通学」「充実」「移住者」「起業」「結婚」などが上位にあり、また「充実」については「支援」「子育て支援」「医療」「施設」「子育て」「福祉」「交通」などが上位にあります。

- 第2語群（水色）

「町民」「町内」「子供」に関連した話題、また「イベント」「公園」「利用」に関する話題を表す語群です。

「イベント」については前後に同時に出てくる語として「体験」「ライブ」「開催」「祭り」「地域」「観光」「音楽」「大会」などが、「利用」については「空き家」「バス」「条件」「施設」「公園」などが上位にあります。

- 第3語群（黄色）

「場所」「対策」に関する話題を表す語群です。

「場所」については前後に同時に出てくる語として「働く」「働ける」「遊べる」「楽しめる」「見える」などが上位にあり、また「対策」については「雪」「除雪」「空き家」「高齢者」「必要」「移住者」などが上位にあります。

- 第4語群（青色）

「西川町」「魅力」「観光」「活用」に関する話題を表す語群です。

- 第5語群（黄緑色）

「家族」「生活」「地域」「活動」「参加」に関する話題を表す語群です。

- 第6語群（紫色）

「町長」（または町）への「お願い」と、その内容に関連すると思われる「仕事」「除雪」「バス」「買い物」に関する話題を表す語群です。

- 第7語群（緑色）

「地区」「高齢者」に関する話題を表す語群です。

「高齢者」については前後に同時に出てくる語として「対策」「マンション」「若者」「一人暮らし」「向け」「子育て支援」などが上位にあります。

- 第8語群（桃色）

「若者」「子ども」（「子供」「子ども」は別単語として数えられています）「世代」「町外」に関する話題を表す語群です。

3-3 特徴語分析

3-1、3-2 では自由記述全体について分析しましたが、ここではより詳しい分析として、性別・年代ごとにどのような言葉に言及しているかを調べ、その内容を類推するための「特徴語分析」を行います。

特徴語とは、データ（自由記述）全体に比して、それぞれの属性（性別・年代）において特に高い比率（または確率）で出現している語のことです。

例えば、ある属性で2つの単語（A と B）がそれぞれ 25 回出現している場合、頻度だけ見れば同等であると考えられますが、データ全体での単語の出現回数が A が 50、B が 100 であるとすると、A が高い比率（50%）で使われているということになります。つまり特徴語は、単に出現回数（頻度）が多い語ではなく、それぞれの属性を特徴づける語であると考えられます。

なお特徴語の順位は、単語の出現比率の高さを測る指数（Jaccard 係数）順となっています。

3-3-1 性別ごとの特徴語

性別（無回答の方は除く）ごとの特徴語の上位 20 位は、以下の通りです。なお（）内の数字は自由記述の回答数です。

女性（241） 男性（199）

1	西川町	1	町民
2	利用	2	施設
3	若者	3	地域
4	町外	4	町長
5	場所	5	町内
6	魅力	6	観光
7	生活	7	お願い
8	子供	8	対策
9	高齢者	9	地区
10	家族	10	活動
11	お願い	11	人口
12	除雪	12	負担
13	子育て	13	支援
14	世代	14	活用
15	充実	15	アンケート
16	バス	16	意見
17	子ども	17	市町村
18	買い物	18	公園
19	期待	19	整備
20	仕事	20	誘致

女性の特徴語として、上位に「若者」「子供」「高齢者」という年代に関する語が入っており、また「生活」「家族」「除雪」「子育て」「バス」「買い物」といった身近な生活に関わる語が表れています。

一方男性の特徴語として、「町民」「地域」「町内」「地区」という町・地域に関連した語が上位に入っており、また町の様々な施策に関係すると考えられる「施設」「観光」「活動」「人口」「負担」「支援」「整備」「誘致」といった語が表れています。

3-3-2 年代ごとの特徴語

年代ごとの特徴語の上位 20 位は、以下の通りです。なお () 内の数字は自由記述の回答数です。

15-19 歳 (23) 20-24 歳 (20) 25-29 歳 (18) 30-34 歳 (23)

1	バス
2	電車
3	高校生
4	道路
5	交通
6	通学
7	全員
8	若年
9	本数
10	質問
11	町営
12	学校
13	中学生
14	学生
15	満足
16	利用
17	高速
18	まちづくり
19	情報
20	発信

1	人気
2	影響
3	スポーツ
4	理由
5	若者
6	魅力
7	場所
8	経済
9	特産品
10	学生
11	支援
12	期待
13	人口減少
14	コロナ
15	スーパー
16	山菜
17	会社
18	施設
19	高齢者
20	企業

1	遊具
2	チェーン店
3	加速
4	機会
5	トイレ
6	銘水館
7	町内
8	体験
9	定住
10	公園
11	人口減少
12	世代
13	仕事
14	移住
15	個人
16	ターン
17	チャンネル
18	パスタ
19	プレミアム
20	ヘルス

1	子供
2	子育て
3	土日
4	保育園
5	消防団
6	近隣
7	状況
8	公園
9	関係
10	現状
11	子ども
12	マイナス
13	児童
14	主体
15	長期
16	存続
17	沢山
18	話
19	生活
20	減少

35-39 歳 (37)

40-44 歳 (51)

45-49 歳 (46)

50-54 歳 (34)

1	活動
2	町民
3	子供
4	地域
5	西川町
6	場所
7	アピール
8	負担
9	空き家
10	店舗
11	活性
12	弓張平
13	家族
14	カヌー
15	子育て支援
16	若者
17	子育て
18	キャンプ
19	飲食店
20	改善

1	子供
2	補助
3	利用
4	町外
5	対応
6	西川町
7	観光
8	空き家
9	バス
10	子ども
11	通学
12	イベント
13	町民
14	子ども達
15	世代
16	住民
17	地域
18	人たち
19	アンケート
20	システム

1	観光
2	西川町
3	子供
4	意見
5	支援
6	世代
7	町民
8	行動
9	お金
10	イベント
11	人たち
12	立場
13	町内
14	施設
15	若者
16	まちづくり
17	仕事
18	アイデア
19	大会
20	話

1	町外
2	人口
3	企業
4	イベント
5	土地
6	住宅
7	設定
8	情報
9	魅力
10	場所
11	アピール
12	西川町
13	空き家
14	環境
15	買い物
16	地元
17	町民
18	若者
19	対策
20	体験

55-59 歳 (39)

60-64 歳 (30)

65-69 歳 (40)

70-74 歳 (43)

1	活用
2	人口
3	買い物
4	西川町
5	お願い
6	役場
7	温泉
8	仕事
9	充実
10	町立病院
11	誘致
12	県外
13	個人
14	発信
15	方々
16	除雪
17	施設
18	高齢者
19	空き家
20	町民

1	発信
2	行政
3	町づくり
4	自慢
5	施設
6	参考
7	体調
8	努力
9	デジタル
10	PR
11	手段
12	意見
13	市町村
14	家族
15	電話
16	放送
17	町外
18	イメージ
19	一つ
20	業者

1	除雪
2	設置
3	温泉
4	生活
5	町内
6	行政
7	歴史
8	状態
9	ダム
10	活用
11	地区
12	結婚
13	町内会
14	誘致
15	お金
16	企業
17	お願い
18	負担
19	スペース
20	記念

1	町長
2	除雪
3	年金
4	実施
5	道路
6	町内
7	生活
8	施設
9	高齢者
10	運動
11	実現
12	雪下ろし
13	農業
14	期待
15	事業
16	計画
17	人達
18	充実
19	移住者
20	観光

75-79 歳 (22) 80 歳以上 (18)

1	計画	1	注文
2	サークル	2	難民
3	避難	3	お茶
4	各地	4	ネット
5	新聞	5	整備
6	風景	6	話
7	地域	7	交換
8	状態	8	総合
9	人々	9	計画
10	具体	10	高齢
11	意識	11	設置
12	周り	12	情報
13	事業	13	高齢者
14	全国	14	エレベータ
15	友人	15	スギ
16	コロナ	16	ドライバー
17	安心	17	パーティ
18	住民	18	挨拶
19	老人	19	椅子
20	交通	20	井戸端

特徴語から見える、大まかな世代ごとの話題（関心事）は、以下のように推測することができます。

- ・10代は「バス」「電車」「交通」「通学」といった、自身の通学に関わる事柄
- ・20代は「経済」「特産品」「人口減少」「会社」「企業」「仕事」といった地域経済・社会に関わる事柄、「スーパー」「チェーン店」といった買い物に関わる事柄、「定住」「移住」に関わる事柄
- ・30代～40代前半は「子供」「子ども」「保育園」「児童」「子育て」「子育て支援」「家族」といった家族・子育てに関わる事柄、「バス」「通学」といった子供の通学に関わる事柄、「生活」「活動」「地域」「負担」といった自身の生活に関する事柄
- ・40代後半～50代は「観光」「行動」「お金」「イベント」「魅力」「アピール」「施設」「まちづくり」「県外」「誘致」「発信」といったまちづくり・地域活性化に関わる事柄、「土地」「住宅」「空き家」「買い物」「対策」「町立病院」「除雪」といった町・地域の課題に関わる事柄

・60代以降は町内における経済・生活に関わる事柄のほか、「体調」「除雪」「雪下ろし」「年金」「運動」「避難」「難民」といった高齢化に伴う不安に関わる事柄